男女揃ってオリンピックへ

女子「3大陸予選」に快勝

男女揃ってオリンピックへという夢がついに、ついに実現した。日本ハンドボール協会は、昭和12年設立以来、もっとも輝やかしい1頁を、その歴史に書きつづることとなった――男子につづけを合言葉に、モントリオール・オリンピック女子最後の代表の座を争う「3大陸代表決定戦」（6月28日〜7月3日、アメリカ・ミルウォーキー市「ホワイトフィッシュ・ベイ」高校体育館）へ出場した日本女子チーム（井薫監督ら役員2、選手12）は、チュニジア（アフリカ）、アメリカ（アメリカ）と緊張の2回総当り戦を行いみごとに全勝、オリンピック出場権を獲得した。

一行は、7月5日ただちにモントリオール市へ向かい、地元関係者や、日本報道陣などの盛んな歓迎のなかで、日本選手団第1号としてオリンピック選手村へ入った。

第1日(6月28日)、日本選手の熱い視線のなかで、アメリカがチュジアと第1戦、13—8で勝った伝えられたほどアメリカの動きに鋭さは感じられない。

第2日(29日)、日本がチュニジアと顔合せ、前日アメリカがマークした5点差が一つの目標だが、得意の速攻を好調に決めて、前半早くも8点差、一気に勝負をつけた。

3大陸予選勝敗表	日本	アメ	チュ	P	得	失
①日本	……	○○	○○	8	80	46
②アメリカ	●●	……	○○	4	62	59
③チュニジ	●●	●●	……	0	34	71

第3日(30日)、いよいよアメリカとの対戦。

会場のホワイトフィッシュ・ベイ高校体育館は、バスケットボールコートが楽に3面はとれる大きなもの同校のハンドボールクラブは、アメリカジュニアリーグでつねに上位へランクされる強豪とあって、観客の理解度もなかなかだ。

アメリカの平均身長は172㎝（日本は163）、相変らず力で押しこんでくるプレーで、日本は序盤、先行を許したが、そのあと島田（立石電機）の連続ゴールなどあって主導権を奪い、前半5点のリード

後半は互角の戦況となったが、日本は冷静に試合を進め、貴重な先勝をとげた。しかも6点差、2回戦へ予想以上の〝貯金〟である。

第4日(7月1日)から二次リーグ。アメリカはリリイの8点をあげる活躍でチュニジアを順当に降し、日本も、第5日(2日)にチュニジアを大差で押し切り、いよいよ最終戦(3日)にすべてがかかることとなった。

日本にとっては、2回総当り制で、ヨーロッパ流のホーム・アンドアウエイ法式の勝負の決めかたは、なれないこともあり圧迫される。アメリカとの2回戦に7点差で負ければ、チュニジア戦のスコアはいっさい関係がなくなるのだ

しかし、日本は固くなることなく、順調に加点、最後はアメリカに戦意をなくさせるほどの快勝でみごとにモントリオール行きのパスポートを握った。

▽1次リーグ

日本 20（11—3、9—6）9 チュニジア

日本 23（11—10、12—7）17 アメリカ

アメリカ 13—8 チュニジア

▽2次リーグ

日本 18—8 チュニジア

日本 19—12 アメリカ

アメリカ 20—9 チュニジア

在留邦人も声援

○……サンケイスポーツによると日本女子が瀬戸際に立っての予選とあって、ミルウオーキー市に住む11人の日本人が、連日スタンドに集まり、熱心な応援を送った。

日本健闘のニュースは拡がり、アメリカ戦では、シカゴからハイウエイを2時間近くとばして、かけつけた日本人も加わり、日の丸を振っての声援に選手たちは大いに力づけられた。

さっそうと選手村入り

○……さわやかなベージュ色のスーツに身をつつんだ日本女子チームが、日本選手団の先陣として7月5日午後5時、モントリオールオリンピックの選手村に入った。

日本の第1陣とあって報道関係者がどっとばかりに取り囲み、選手たちは感激の面持ち。

緊張のつづいた予選会から一転まるで天国に着いたように、その表情は明かるく美しかった。

井監督が「今度は本大会でよい成績をあげるよう努力したい」と語るかたわらで、選手たちは男子チームが持って来てくれる「ブレザーコートを早く着たい」と云っていたのが印象的だった。

「すべての人に感謝」荒川清美理事長談話

嬉しい、本当に嬉しい。代表チームの役員、選手たちにはもちろんのこと、すべての人に感謝したい。

過去40年、日本のハンドボール界は苦しいことが多すぎた。それが、きょう、男女オリンピック出場という夢が実現できこれまでの苦労がいっぺんに飛んだ。

特に、今回の女子は、昨春の密室試合（対イスラエル）にはじまって、最後の最後まで心労が多かった。

それを乗りこえてここまで来れたのは、JOC（日本オリンピック委）、日本体協各位の理解と、報道関係者の支援があったことが大きい。

このような外部のかたの協力が得られたのも、ハンドボール界内部の結束があったればこそのものと思う。感無量だ。

今後は、オリンピックに参加したことだけで満足せず、より高い目標に挑むとともに、国内における普及と正しい発展にいっそう努力したい。

女子がオリンピック出場を決めた今年の7月3日は、日本ハンドボール界の新しい出発の日として、私はいつまでも忘れられないだろう。（7月5日・東京で）

男子・東欧勢に挑む西ドイツ，6位狙う日本

日本代表

・監督 **竹野奉昭** ・コーチ **東　嘉伸** ・GK **本田　洋**（大阪イーグルス）・**柴田正章**（本田技研鈴鹿）・ ・FP **木野　実**（湧永薬品）・**藤中憲二**（大同製鋼）・**中井武三**（大同製鋼）・**佐藤要二**（本田技研鈴鹿）・**松原光三**（大同製鋼）・**佐々木健一**（三景）・**花輪　博**（大同製鋼）・**穂積豊彦**（湧永薬品）・**菊池　悟**（東京12ch HC）・**蒲生晴明**（中大）

～以上役員２，選手12～

オリンピック展望

史上三度目のオリンピックハンドボールがいよいよ開幕する。

欧州勢にはオリンピックより世界選手権という風潮がある、とも聞くが、モントリオール入りした選手たちの表情は闘志にあふれ、ミュンヘンをしのぐ激闘必至だ。

◇予選リーグ組み分け▽A組　日本、ユーゴ、ソ連、デンマーク、西ドイツ、カナダ　▽B組　ルーマニア、ポーランド、チェコスロバキア、ハンガリー、アメリカ、チュニジア、

予選リーグ2組の同順位国の対戦によって1～12位を決める。

金メダルを争う権利は、したがって予選リーグで1位にならなければいけない。

全体の流れとしては、今回も東欧優位。

ミュンヘンの時は上位6カ国のうち西側は西ドイツだけ、一昨年の世界選手権ではついに東欧勢がベスト6を独占している。

A組ではユーゴ、ソ連、B組ではルーマニア、僅かに水があいてハンガリー、チェコ、ポーランド

この一角に食いこむ期待は、予選で東ドイツを崩した西ドイツか伝統の北欧から唯一の参加国デンマークにかけられる程度だ。

興味深いのは、ミュンヘンでユーゴに金メダルをもたらした鬼コーチ・ステンツエル氏が、今回は西ドイツを指揮することだろう。

どのような秘策をもって打倒東欧を果たすか。東ドイツ戦（予選）でみせた驚異的なディフェンス力には、優勝候補群も警戒の色を強めており、波乱含み。

しかし、順当に行けばA組はユーゴまたはソ連が混戦を切り抜けB組はルーマニアがトップに立つとみるべきだろう。

B組は、ハンガリー、ポーランド、チェコなど曲者が並んでいるが、地力では王者・ルーマニアが一歩リードしている。

ハンガリーがかなり自信をつけているようだし、両者の対戦が第1日ということで、あるいは波乱も、と思うがここ一番の強さはルーマニアにゆずろう。

それに引きかえA組は大激戦。ユーゴのオリンピック2連勝よりソ連躍進を予想する人も多いし、西ドイツの進撃を占う人もいる。

全勝はムリとみていかにB級国から得点をあげ、失点を少くするか、などいささか日本には厳しい前評判もあるほどで、予断を許さない。

さて、金メダルカードはユーゴ×ルーマニアか、ソ連×ルーマニアか、それとも西ドイツ×ルーマニアか。

B組で大波乱がおきハンガリーの進出してくることも考えられぬ話ではない。

日本はどうか。ダークホースが並んだB組より、むしろ手の内の判った国が揃うA組の方につけこむスキが、といった観測もあったが、開幕が近づいてみると、やはりヨーロッパの壁の高さを知らされる。

目標の6～8位は、A組で2～3勝の必要を意味している。勝利確実と指折るカナダも、勝てるのは日本だけと関係者がハッパをかけており、楽観できない。しかもカナダ戦の会場は、選手村から2時間余バスにゆられて行かねばならない。

竹野監督の胸算用では「序盤（対ソ連、西ドイツ）に1勝、中盤（対デンマーク、ユーゴ）に1勝そしてカナダ」ということになる

ミュンヘンでは、初めてということもあって、すべての面に戸まどった日本（11位）である。

キャリア豊かな木野（湧永薬品）でさえ「世界選手権とオリンピックではまるでちがう」といっていたものだ。

2回目の今年は、さすがに落ち着きがのぞく。「会場の遠さにもなれる訓練をつんだ」（東コーチ）

それにオリンピックに出たことの嬉しさというより、オリンピックで戦うことの嬉しさが、選手たちの表情にうかがえる。

しかし、オリンピックというのは魔物である。例えば、前回、優勝候補の一つとみられていたデンマークが、13位に終るなど誰が予想しただろう。

モントリオールは、取りこぼしのきかない競技システムである。（注・ミュンヘンは予選リーグ↓準決勝リーグ↓順位戦という三段システム）。本命なしという予想が生まれるのもここらに一因がある

日本にとってチャンスもあるが一つ狂えば、前回のランクそのままという〝危険〟もひそむのだ。

ハンドボールの歴史が浅いカナダだけに、盛りあがりが心配されたが、ムードは上々。これで日本が、波乱の目になれば、いっそう会場は沸くだろうというＩＨＦ（国際ハンドボール連盟）関係者の言葉は、けして〝外交辞令〟ばかりではない。

（杉山）

日本の日程（現地時間）

- ７月18日19時 対ソ　連（モントリオール）
- ７月20日20時30分 対西ドイツ（モントリオール）
- ７月22日19時 対デンマーク（シャーブルック）
- ７月24日20時30分 対ユ　ー　ゴ（シャーブルック）
- ７月26日19時 対カナダ（ケベック）
- ７月27日 ５～12位各決定戦
- ７月28日 １～４位各決定戦（モントリオール）

女子・東欧4強の争い，一角崩すか日本

日本代表

- 監督 **井　薫**（日本協会技術委員）
- GK **和田祥子**（立石電機）・**久保徳子**（ジャスコ）・FP**島田夏枝**（立石電機）
- **古佐原ひろ子**（東京重機工業）・**蔵田照美**（立石電機）・**山下恵美子**（立石電機）
- **松下仁美**（ジャスコ）・**小森久里子**（ブラザー工業）・**加藤美起子**（日本ビクター）
- **穂積美保子**（日本ビクター）・**河田栄子**（ジャスコ）・**紀野奈々美**（立石電機）

オリンピック展望

オリンピック史上初の女子ハンドボールは、狭き門を通過した日本など6カ国が参加総当り戦で行われる。

女子スポーツのメジャー競技にと飛躍を願う内外関係者の期待をこめて、男子をしのぐ好内容となろう。

もともと近代ハンドボールはドイツで女子の球技として考案され発達した、といわれる。

にもかかわらず、競技スポーツとしての歩みは、完全に男子が主であり、女子は従であった。

中・西欧各国が、女子スポーツを健康の手段としてとらえたこともあるが、ＩＨＦ（国際ハンドボール連盟）自体、女子の世界選手権大会を計画したのは一九五〇年代に入ってからだ。（注・11人制の第1回世界選手権は一九五六年（昭31）～現在廃会～、7人制の第1回は一九五七年（昭32））

その女子ハンドボールが、桧舞台に立つ時が来た。

各国の張り切りようは〝爆発〟というにふさわしい。

はじめのうち、オリンピックは当分男子16カ国でといっていたＩＨＦも、しだいに熱をおび、女子スポーツとして、ハンドボールがいかに素晴らしいものであるかをこの機に一気に世界へ示そうと、世界選手権（50年12月）のベストシックスで行うことを企てたほどである。

最終的には、世界選手権上位4カ国、「3大陸代表」、開催国カナダのオーソドックスなかたちに落ち着いたが、このムード、晴れの6カ国に伝わらぬハズがない。

史上まれにみるエキサイトした試合の連続となろう。

昨冬の第6回世界選手権から推して、優勝を争う序列は東ドイツソ連、ハンガリー、ルーマニア、日本、カナダとみるのが無難だろうが、4強の実力は紙一重であり日本も、自信をつけているので、一波乱も二波乱もあろう。

「世界」との二冠を狙う東ドイツは、全員がセンスにあふれ、徹底した組織攻撃・防禦に定評があるが、ソ連とは10－10、ハンガリーとは10－9、ルーマニアとは10－7のスコア（いずれも世界選手権）であり、必しも群を抜く存在ではない。

特にソ連、ハンガリーの力は東ドイツに優る面があるといわれ、ソ連優勝説、ハンガリーダークホース説もかなり強く流れている。

ルーマニアには〝男女二冠〟という野望がかけられているが、女子はこのところ精彩を欠いており昨冬以降どこまで強化されたか、一つのカギである。

もし、ルーマニアが3年前の世界選手権（2位）時のような活気を示せば、金メダル争いは、ますますもつれそうだ。

本番3週前の大難関を突破した日本は、各国ハンドボールチームのトップを切ってモントリオール入りしているが、相変らずクイックプレーに対する評判は高い。

「優勝戦線をかく乱するような試合をしたい」（井監督）といっており、4強の一角を破り、歴史の浅いカナダからの1勝を加えて4位を目標においている。

東欧4強との過去の対戦成績をみてみると

・東ドイツ　3戦3敗（12－17、13－28、8－32）
・ハンガリー　1戦1敗（8－17）
・ルーマニア　4戦4敗（3－26、12－8、12－24、18－24）

と、まったく分がない。（ソ連とは初対戦）

ちなみに今回不参加のチェコ、ユーゴにも各3戦3敗で、日本が東欧圏の国に勝っている記録は、11年前の第3回世界選手権でポーランド（今回不参加）に6－5の1試合だけである。

各国とも180㎝台の選手を攻守の壁にして、日本戦は力で押しこんでくる。小柄な日本選手は、どうしても守備態勢が崩れ、ＰＴで傷口を拡げてしまうケースが多い。

しかし、最近3年間に2回の世界選手権出場で、ある程度の自信もついてきている。「桧舞台で4強に一泡をふかせたい」と島田古佐原らは景気のよい抱負を語っている。

たしかに予選の重圧から解放された彼女たちには、これまでとちがったムードが漂っている。

日本の奮戦は、「3大陸代表」という枠を設けてくれた内外関係者への恩返しにもなることである

（杉山）

女子スケジュール

◇第1日（7月20日）
日　本――ハンガリー（M）
ソ　連――カナダ（Q）
東ドイツ――ルーマニア（S）

◇第2日（7月22日）
日　本――東ドイツ（Q）
ルーマニア――ソ　連（M）
カナダ――ハンガリー（S）

◇第3日（7月24日）
日　本――ルーマニア（Q）
東ドイツ――カナダ（M）
ソ　連――ハンガリー（S）

◇第4日（7月26日）
日　本――ソ　連（S）
ルーマニア――カナダ（M）
ハンガリー――東ドイツ（Q）

◇第5日（7月28日＝最終日）
日　本――カナダ（M）
ハンガリー――ルーマニア（M）
東ドイツ――ソ　連（M）

・（　）内Mはモントリオール（クロード・ロビアルセンター）
　Sはシャーブルック
　Qはケベックを示す。
・試合開始時間はいずれも17時30分（ただし第5日の日本は正午）
・男子全スケジュールは本誌142号参照

世界へはばたけ日本のハンドボール

（協賛者御芳名・順不同）

新潟ハンドボール協会長
近　藤　薬　局
柏崎市東本町２丁目
TEL02572—2—2604

スポーツ用品　体育器具全般
あけぼのスポーツ用品店
名古屋市昭和区北山本町１—９
（曙町１交叉点南）
TEL(052)731—5267　733—2344

大きな夢　豊かな暮らし
生活に密着したアルミ容器の総合メーカー
武内プレス工業株式会社
代表取締役　武内宗八
本社工場　富山市上赤江町７丁目10番１号
TEL0764（41）1856（代）
大阪工場　神戸工場・東京営業所・名古屋営業所

愛知県ハンドボール協会推薦
ゴールドキング印トレーニングパンツシャツ製造発売元
有限会社　小　林　産　業
名古屋市西区平出町367番地
〒452　TEL(052)501—7028

オニツカタイガー用品・スポーツ服装・専門店
株式会社　イナガキスポーツ
名古屋市東区水筒先町４—４
TEL　052—935 {5075 / 8110}

一般運動用品　体育施設
株式会社　北野屋スポーツ
柏崎市東本町１丁目　TEL02572（3）2345，5013

板　垣　工　作　所
和歌山市広瀬中ノ丁２の21
TEL0734—23—5394

トヨタと共に躍進するセントラル
クラウン，コロナ，ライトバン，救急車
セントラル自動車株式会社
ハンドボール部
〒229　神奈川県相模原市大山町４番12号
電話・相模原局（0427）72—6111（大代表）

福井県ハンドボール協会
会長　伊　藤　仁　和

日産石油化学株式会社
〒290　市原市五井南海岸11番地
TEL（0436）21—6111（大代表）

暮しの必需品をお安く奉仕!!
これがマスダのテーマです
ショッピングデパート
マ　ス　ダ
社長　増田　一（茨城県ハンドボール協会顧問）
茨城県水海道市宝町２７７１

筑波山頂の豪華なリゾート・ホテル
国際観光旅館連盟会員・日本交通公社協定
政府登録　山　水　荘　ホ　テ　ル
茨城県筑波郡筑波町１０５１
電話(02986)6—0721（代表）
東京案内所（03）231—2642

皆さんお元気ですか。茨城国体で福岡チームをお世話した石黒です
政府指定米穀
集荷業者　石　黒　商　店
代表取締役　石　黒　信　義
茨城県水海道市渕頭町２９１４
電　話（02972）3—1511（代）

長野県ハンドボール協会長
戸　塚　一
長野県佐久市岩村田
TEL02676—7—2400

株式会社
木　下　組
常務取締役社長
県ハンドボール協会副会長　木下　秀夫
本社・長野県佐久市中込146—1

思い出の富山チームの皆さん。また合宿にでもお出かけ下さい。
フルヤコンクリート工業
取締役会長
市商工会長　古　谷　国　三　郎
茨城県水海道市中妻町
電話（02972）2—0077

なつかしい富山チームの皆さん，今年も頑張って下さい
石　塚　建　材
代表取締役　石　塚　信　一
茨城県水海道市中妻町９３２
電　話（02972）2—１７１８

包　装　資　材　卸
株式会社　サ　ガ　ネ　商　店
代表取締役社長　嵯峨根　宏　行
京都市上京区丸太町千本東
TEL（075）811—5161

京都府ハンドボール協会
会長　木　下　彌　三　郎

京都府ハンドボール協会
副会長　立　石　孝　雄

苦労と不運の球史 女子界

女子のオリンピック出場決定の報せは、関係者にさまざまな思いをいだかせたようだ。

勝った、よかった、嬉しいという喜びよりも、「女子もついにここまで…」という感がいにひたった人が多いともいわれる。

国際交流（世界選手権）を中心に女子の苦闘の歴史をふり返ってみよう。

守りつづけた小さな灯

◇……7月4日。波乱の道を歩んできた女子ハンドボール界に、それは初めて陽光がさしこんだ日と云ってもよかった。

すでに40年になろうとする日本のハンドボール史のなかで、女子はいつも脇役であった。

それどころか、フィールド時代（11人制・昭和31年まで）には、いくどかその灯が消えかかったことさえある。

そのたびに、関係者は「近代ハンドボールは女子のスポーツとして考案された」という教科書の一節にすがって、その小さな火を守ってきたものだ。

◇……男子より一足先に昭和32年7人制に踏み切り、それまで以上に激しさを要求されるスポーツとなったが、地味ながら愛好者は増加、特に企業チームが進出してきたことは、今回の栄光に大きな影響を与えたと思う。

東京オリンピック（昭39）前から日本のスポーツ界と企業チームは持ちつ持たれつの関係になっていた。

ハンドボールでも、企業チームが、女子界のトップに躍りでるまでに時間はかからなかった。

◇……高校での普及は着実に進んでいたが、学生、社会人に於ける侵透がはかばかしくなかった斯界に、企業チームの登場は、いわゆる頂点の形成を可能にしたのである。

ある関係者は「日本の女子の球史は、7人制になり実業団が誕生してから本格的なスタートを切った」とさえいう。

〝栄光の日〟を迎えた今、「うちの娘は誰も知らないスポーツをしている」とまで云われた時代にプレーした先輩たちの足跡こそ極めて意義あるものであろうが、国際舞台への夢をかけるようになったのは、昭和32年からと云ってもよいだろう。

14年前に世界選手権初参加

◇……女子の全日本が、初めて世界選手権へ乗りこんだのは、37年のルーマニア大会（第2回）である。

この時、ヨーロッパの専門家筋が日本へ寄せた評価は、前年の男子よりも高いものであった。

しかし、男子とちがって女子の勢力分布は、初めから東欧が圧倒的な優位にあった。

このため、いかに注目されたと云っても、上位への壁は高く厚く、つづく40年の西ドイツ大会（第3回）では、予選でチェコに敗れた。

本来ならこれで本大会への道を絶たれるのだが開幕直前ソビエトの棄権で、日本が浮上、しかも7位に食いこむ健闘をみせた。

このあたりはむしろ女子界は幸運の気流にのっていた、ともいえる。

◇……一つのつまづきは、昭和43年のソビエト大会が流会となったことにあった。

この時、日本代表の主力に決まっていたのは、驚嘆すべきスピードとパスプレーを誇った田村紡（三重、現在廃部）である。

彼女たちが、力で押しまくる欧州勢の間を縫ってクイックプレーを仕掛けたなら、一大旋風になったのではなかろうか。

日本にとって惜しみてもあまりある流会であった。

◇……女子世界選手権は6年間のブランクができた。

この間に、多くの有能選手が育ち、陽の目を見ぬままに去っていった。

女子界の指導者が、日本協会の女子対策にあき足らぬものを感じていたのもこの頃だし、企業チームの後続が途絶えたのも当時である。

企業にとって、やはり、そのスポーツに国際性があるかどうかは一つの要素であった。

それに引きかえ男子は、ミュンヘンオリンピックでの採用が決まり、意気上がる一方だった。

世界選手権、欧州遠征など、男子の活溌の動きを、女子を横目で見ながら、46年のオランダ大会（第4回）を待つほかはなかった。

前代未聞の密室試合経験

◇……気負いこんで出場したオランダ大会は、主砲渡辺（大洋デパート）が、前哨戦で負傷するなどあって参加9ケ国のうち9位。

2年後のユーゴ大会（第5回）は直前に、主力選手の所属・大洋デパートが炎上するというアクシデントがあり12ケ国のうち10位。

ついに国内では、経費のぼう張から、男女の二兎を追うのではなく男子の頂点強化一本に絞るべきだ、といった過激論さえのぞいたのである。

◇……そうしたなかで、モントリオールオリンピック男女実施の朗報がもたらされ、男子重点という強硬意見もいつか立ち消えたが、オリンピックへつながる第6回世界選手権アジア予選決勝イスラエル戦（50年3月、東京）で前代未聞の〝密室試合〟という試錬の場に立たされた。

これは女子にとって国内で初の公式国際試合であった。

報道陣の切るカメラのシャッターの音に囲れて、選手は精いっぱい戦い、モントリオールへ最初の道をまず開いた。

◇……そのモントリオール行きも最後まですんなりとはコトが運ばなかった。

ＩＨＦ（国際ハンドボール連盟）が、3大陸代表決定戦を、本番3週前に据えたため、さまざまな苦労を背負された。

オリンピック選手でありながら往きも帰りも、日本選手団と行動を共にできずとされ、代表決定戦で敗れれば、仮縫いしたブレザーコートは、個人買いあげが約束させられていた。

◇……12人の選手たちは耐え、克えた。

それは、過去、現在を問わず日本の女子ハンドボール愛好者が、すべて味った苦しさではなかったろうか。

6月末、ひっそりと過酷な戦いへ飛び立っていた12人の選手たちおめでとう。ご苦労さま。

男子オリンピック選手 抱負を語る

再び聖火の下に競う

木野　実

ミュンヘン出場の時、日本チームで最年長の26才でした。

ベテランと呼ばれ年寄り扱いの様な嫌な響きがあり、マスコミもそれがごく当然のごとくに扱ってくれましたが、他の外国チームのメンバーをみて、この年令がいかに若く、バリバリやる年であるかを痛感し同時に日本選手層の薄さをいやというほど知らされました

そしてその時なんとか30才までプレー出来ることを目標にやってきました。念願がかない連続出場出来ることはやはり「ラッキー」で、このことばを大切にしたいと思います。

初出場の時は、脱力状態がつくれなく、只一生懸命は良かったが張りつめているだけで、弾力のある精神と体ではなかったと思い反省しています。今回は昨年のプレ五輪の経験もあり、雰囲気を巧く利用して、ゲームでは集中力に重点をおき、今から訓練をして本物のプレーができる様やっていこうと思っています。

海外遠征に出ると環境がちがってとかく悪い方向に物事を考えがちになるのを、常に積極的に良い方へ解釈できるようもっていき、そこから最良のものを発揮していくつもりです。

くすぶって終ることのないよう完全燃焼さえすれば勝利が得られるものと確信しています。

頑張ってきます。（主将、FP 湧永薬品）

本田　洋

元来、国と国との戦いをスポーツに替えて生まれたオリンピック今も変わりはない。勝つことは世界を征服することだ。人に勝つより己れに勝てと言われて来たが、日々変わりある世界に勝つことは難しい。

四年前のミュンヘンに掛けた私の目標は百分の一秒、十センチをいかに使いこなせるかであった。戦いは敗れた。満足したことは一度もなかった。体格の秀れた者が有利であることは確かである。しかし、それは有利な面が数多いと言うことであって絶対ではない。五体満足揃っていて、体格の差で負けたと言うならば、それは人間が負けたことなのだ。オリンピックは人間対人間の戦いなのだ。

ミュンヘンの丘の上の青い空をながめて、私は疲れ果てていた。くやしくて涙も出なかった。ミュンヘンから帰って、「もう一度、やってやるんだと言う気持を片時も忘れるな。」そして、「モントリオールへ行くんだ。」と叱咤された。

今、私のハンドボール人生の中で現役として出来る時期にいて最高のチャンスをつかんでいる。やるなら今しかない。俺がやるんだこの一球の為なら生命を捨ててもいい。日の丸が世界に勝ることに満足したい。

散るも嬉しや山桜
みごと咲け

（GK、大阪イーグルス、大阪堺工高教員）

佐々木健一

ミュンヘンに続き代表選手になれた事、闘う者として大きな喜びと共に心の底からなにか湧き上がってくるものがあります。

ミュンヘンオリンピックの時、試合会場が選手村から半日も汽車に乗って行くような所で行なわれゲームが終って選手村に帰って来るのが夜中の2時、3時という、日本では考えられない事で大変辛い思いをしました。試合会場に限らず生活の面でも色々な苦労がありました。今回のモントリオールも試合会場までバスで何時間も乗らなくてはならない所と聞いています。前回の辛い経験を生かして全力投入で頑張る覚悟です。

ミュンヘンの時は最年少でしたが、今回はチームの中間でありより良くチームが調和出来る様、自分自身自覚して努力したく思います。参加選手の中で自分は一番背が低くいと思われますが、小さい人間でも大男に対抗できるんだということをコート上で示し暴れて来ます。

勝つ事に全てを集中し余す力の無い様頑張って参ります。

（FP、三景）

中井　武三

四年前希望に胸ふくらませ、ミュンヘンに向った私でしたが、オリンピックという名のもとでの試合のむずかしさ、きびしさが身にしみて帰国したものです。

国内、世界選手権等多くの試合を経験した私でしたが、オリンピックはすべての面で初めてであり試合よりも生活面に神経がすりへらされることが多かった。それは予戦リーグが地方で行なわれるため、当日四チーム（同じリーグ）が汽車で四時間程ゆられて行き、一時間程で試合を行なうというようなことであった。

又、試合後ドーピング検査のため、尿を取るのだが、出ない場合は係員がマンツウマンで監視をして、でるまで待つ。そのため帰りの汽車が大幅に遅れることとなり選手村に着くのは夜中の三時になることもあってコンディション造りはなみたいていではなかった。

今回再び聖火の下で試合を行なうにあたり、以上のことをふまえ初出場者に同じ失敗をくりかえさないよう指導するとともに、外国人の勝敗に対する執念、ガッツに負けることなく、全員一致協力して、全国ハンドボール愛好者の代表として、一戦々々と悔いのない納得のいく試合を行なっていきたいと思っている。（FP、大同製鋼）

日本選手団元気に出発

JOC（日本オリンピック委）のモントリオール・オリンピック選手団第1陣は、7月8日午前7時50分、羽田発の日航特別機で出発した。

二度目の出場をはたすハンドボール男子チームも、元気な顔を揃え、関係者の盛んな声援に応えていた。

栄光の代表に選ばれて

藤中　憲二

これまで、日本のナショナルチームは、世界選手権やミュンヘンオリンピックで10位が最高の順位である。現時点では私の力量の出来で10位の壁を破れることも可能であり、残された日数を有効に利用し、一歩一歩、前進していきたい。我々のゾーンはA組で過去において対戦の経験があり、合宿中は何回もビデオテープを見て勉強したので、きっと良い試合が出来ると確信している。強豪ヨーロッパ4チームの一角をくずし5〜6位決定戦に出場することが念願であります。又昨年の10月にプレ五輪でソ連、デンマークと対戦し、私のロングシュートが上からではなくサイドからのシュートの方が確率が良かったので、長身のソ連ユーゴ戦はアンダーシュートもマスターして、がむしゃらに得点を取っていくつもりです。

（FP、大同製鋼）

佐藤　要二

全日本の一員として、モントリオールオリンピックに出場出来る事は最高の栄誉と考えます。

過去の国際試合の反省、課題であったディフェンスの強化、攻撃型ディフェンスを完成させなければ、体の大きな外人相手に対抗出来ないと思う。受け身のディフェンスでは、割り込み、ロングシュートなど得点を許すケースが多くなる。激しい詰め、相手にボールをやらない変則マンツウマンディフェンスを引き相手の攻撃範囲をせまくするディフェンスをやらなければ、過去の成績と同じで、上位にランクする事はないと思います。速攻、攻撃力はヨーロッパ上位チームとは見劣るとは思いません。日本の速ささえ忘れなければ絶対いける自信は有ります。

本大会までの日々、過去の海外遠征の経験を生かし、自分に与えられた事を自覚し、皆の者と精一杯協力、努力し、その中で生まれたチームワークを大事にし、日本代表選手として、力一杯頑張って来ます。（FP、本田技研鈴鹿）

松原　光三

過去、数々の名勝負やエピソードを残したオリンピック、今回、この長い長い歴史あるオリンピックの一ページに参加できることは最良の喜びであります。

顧みますれば、初めてハンドボールと出会ったのが丁度中学三年の時でした。以来、今日まで十数年間、数多くの良き師、良き友とめぐり逢い、そしてハンドボールは私に幾多の試練と想い出を贈ってくれました。

現在、世界における日本のハンドボールを見るとき、まだまだ乗越なければならないいくつかの問題があります。そして、その問題に一つ一つ立向かって行けるためチームにおける自分の役割を今一度認識し、心身共に戦える力を養っていきたい。我々の務めは今大会において一チームでも多く、厚い壁であるヨーロッパのハンドボールに打勝つことだと思っています。体格や環境の差は承知の上で限られた条件の中で心技に鋭さを加えて、一戦一戦、悔の残らぬよう大事に戦う覚悟です。

頑張ってきます。

（FP、大同製鋼）

花輪　博

今回、アマチュアスポーツを行なう者にとって最高の大会であるオリンピックに出場できることは人生最大の歓びである。

誰もが、この大会を目的に、苦しい練習を重ねている。私も十数年間、ハンドボールを行ない、苦しいことが数えきれないほどあるそのひとつひとつの積み重ねにより、こうしてオリンピックに参加できたのだと思っている。もちろんそれには、いろいろご指導、ご声援していただいた方々が、たくさんいらっしゃったことに深く感謝しています。

参加する歓びに浸っていては、試合には勝てない。その歓びを試合で燃焼させ、勝利の道を切り開らかなければならない。それが我々代表に選ばれた者の使命である。

日本ハンドボール界の宿願である上位入賞。それを目標に幾度か合宿を重ねてきた。是が非でも勝利を導かなければならない。

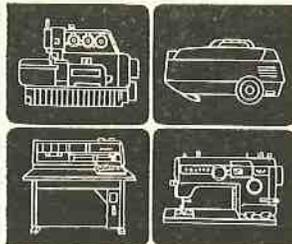
体力的ハンディは仕方のないことである。しかし、それだけにやりがいもあろうし、他に活路を見いだして勝たなければならない。ヨーロッパでも私ぐらいの体格の選手が世界で活躍している。これはひとつのはげみになり、我々もそれに負けてはならない。

ヨーロッパの壁は厚い。しかしそれを破ってこそ入賞の道が開けまた将来の日本のハンドボール界の飛躍につながるのである。

私はその一ステップとして、自分の持てる力をオリンピックで発揮したいと思っています。

（FP、大同製鋼）

穂積　豊彦

アマチュアスポーツの最高の栄誉であるオリンピック選手に選ばれて私は今、幸福を感じずにはいられません。高校から身体と精神

を鍛えようと始めたハンドボールでしたが、汗を流す喜び、苦しさをわかち合える仲間、そして数えれば限りのない青春の喜びを経験し、ハンドボールが今日までの日々を悔いのない実り多い人生を歩ませてくれたといっても過言ではありません。

社会に入ってもスポーツマンらしく行動し、どのようなことがあっても、やはり私からハンドボールは切り離せないものとなってしまいました。そして、ここにオリンピック代表選手に選ばれたことを実感し、これまで色々と指導して下さった方々のお蔭で今日の私があるのだと感謝しています。しかし、代表選手であるからには、日本のハンドボールの為に私を燃焼させることはいといません。最後になりましたが全日本ハンドボールの為に多大なる御苦労をかけましたかたがたに心から御礼申し上げます。（FP、湧永薬品）

菊池 悟

オリンピックは4年に一度のスポーツの祭典という。この機会に恵まれた事と、晴れの日本代表に選ばれた事は非常に幸運であり、喜びも一しおです。と同時にその立場におかれた責任の重大さを感じるのも事実です。決して私自身だけの力で代表の座を得たのではなく、現在の周囲環境の理解や声援、又盛岡一高時代、早稲田大学時代と御指導、御鞭撻、御支援を頂いた諸先生、諸先輩の熱意のたまものと深い感謝の気持でいっぱいです。

オリンピックに限らず、国際試合には勝負がつきもので、その結果で評価されるのも事実です。その度に国際経験の未熟さや、体力・体格差からくるヨーロッパとのハンデなどの反省点も出ました。しかし、国の機構は異なっていても与えられた現在の環境で努力しなくてはなりません。次のモスクワまでには、アジアにおいても年々ハンドボールは普及し盛んになり日本の桧舞台への進出は現在以上に難しくなってくるのも事実でしょう。その意味においても、参加12カ国中、予選A組5カ国、さらにヨーロッパの4カ国に焦点をしぼりその一角をくずし、上位入賞を目指し、今までより一歩前進した足跡を残すべく、ポストマンとして時には死に、時には活き、臨機応変、精一杯努力し、悔いの残らぬよう戦ってくる決意です。

（FP、東京12チャンネルHC）

柴田 正章

嬉しさと不安といったら月並みになってしまうが、そんな気持ちである。

アジア予選、プレ五輪に出場して外国チームとの対戦は初めてではないが、ユーゴ（ミュンヘン一位）西ドイツとの対戦は初めてである。そんなところが不安に思えるのだ。また反対に未知のチームとの対戦がうれしいのである。力と高さの外人にどこまでくいさがることができるか、これが私の今の最大のポイントである。

オリンピックは参加することに意義がある、と言うが、ハンドボールの発展を考えると勝たなくてはならない。モントリオールがハンドボール発展の機会になればと思うのである。

国の代表ということではなにかと重荷になることがあるかもしれない。しかし、日本のため、チームのためというのではなく、ただ自分のためにプレーをするということを頭に入れ、これからの練習をしてゆきたい。

また、これからの練習では、正しいGKの位置、また、ディフェンスとのコンビネーションを徹底したい。また日本人相手ではひらめきを重視したキーピングであったが対外人には相手のクセを重視したプレーに変えなければならない。

私には、まだまだたりない所はたくさんあるがこれからの練習で一つでも多く学び、会得し、自分で納得のいく大会にしたい。

（GK、本田技研鈴鹿）

蒲生 晴明

高校3年の夏、山形のインターハイで、ミュンヘンオリンピック代表選手を見てあこがれ、翌年、ナショナルチームの一員として、選ばれていらい、モントリオールオリンピック出場を目標にして来ました。

今回、オリンピック代表として参加できるのも、一重に御指導、御支援していただいた諸先生、諸先輩方々のおかげであると深く感謝するしだいであります。

モントリオールでは、ソ連、ユーゴ、西ドイツなど、自分より、大きな選手を、相手にプレーしなければなりません。

しかし、日本チームで最長身の自分が、その身長を利して立ち向かい、ヨーロッパの一角を、破り上位入賞を目標に全力を出しきるつもりです。予選Aブロックでは五カ国とも、初めて対戦する国はなく、自分自身も思いきってプレーできると確心します。

また、ハンドボールは、今回、オリンピックに男女採用という念願をはたし、ますますヨーロッパでは盛んになっているようですが日本ではいぜん若いスポーツであり、今回の我々の試合ぶりで、国内におけるハンドボールの位置が少しでも引き上げられればと思います。（FP、中大4年）

世界へはばたけ日本のハンドボール

（協賛者御芳名・順不同）

昭和51年度 A・B級審判員審査報告

今年度の日本協会A・B級公認審判員審査は6月9日から3日間東京で行われた。

A・B級審査をペーパーテストと実技テストで行なうという新しい制度になって6年が経過、審査の方法、基準についてもようやく定着したものをもつことができるようになった。

また、当然のことながら受験者も今回のように沖縄から北海道まで全国各地域からの参加が得られるようになり、受験者の受験に対する態度の熱心さも回を重ねるごとに高くなっている。

今年度の申請者は、A級9名、B級42名で、書類審査は全員パスしたが、6月9～11日のテストにはB級受験者で9名の欠席があった。最終的には受験者はA、B級あわせて42名、このうち後掲の35名がそれぞれ合格した。諸氏がますます研さんをつまれ、立派なそして模範になるようなレフェリーとして活躍されることを祈る。

D級については各都道府県協会審判部で審査し、C級については各ブロック審判部によって審査が行われた。なお、今回の試験問題(ペーパーテスト)は、別掲のとおりで、〔A〕(次頁)は、AB両級の受験者共通問題としてテストされた。

また、誌面の都合で、一部の図表が割愛されたことをご了承願いたい。

(安藤純光)

◆昭和51年度日本協会A級公認審判員審査合格者　植田興二、後藤敏男(以上山梨)、吉田博二、福井喜昭(以上京都)、村井輝邦(石川)、勝山宏(宮城)、河本武夫(愛媛)

以上7名・順不同

◆同B級公認審判員審査合格者　宮崎光市、小川智博、武田稔雄、浅野喜圀、長谷川軍治(以上北海道)、鶴丸義明、井上勝英、末次功、高橋洋治、土井坦(以上佐賀)中島寿美、今野雅益、田中武一(以上福島)、高橋正義、北村尚英(以上岩手)、浜野修、北山隆(以上兵庫)、本田娟一、小西春夫(以上京都)、佐久田辰次、川島満州男(以上広島)、広沢義邦(茨城)、森繁郎(愛知)、玉田貢(京都)、中根公郎(岡山)、山川周二(長崎)、宮城勇(沖縄)

以上27名・順不同

昭和51年度級公認審判員審査試験問題

〔B〕次の文中の［　　］を最も適切な語句で埋めよ。(答は解答欄に記号で記入せよ)

1. プレイヤーの犯した違反の種類によって退場時間は2分または［(1)］とする。プレイヤーが3回目に退場させられたときには［(2)］であり，［(3)］である。［(4)］の時間は［(5)］である。違反したチームは［(6)］の時間中［(7)］のプソイヤーで競技する。
2. 競技のとき［(8)］のボールが用意されなければならない。ボールの［(9)］などを点検し，どのボールを使用して競技を行なうかは［(10)］が決定する。
3. レフェリーは常に全体を［(11)］することができる位置に自分をおかなければならない。とくに［(12)］になった場合にはボールの近くに位置し，敏捷な動作で必要な位置へ移動しなければならない。
4. 2名のレフェリーが［(13)］，［(14)］，退場，追放，失格を記録する。
5. ゴールレフェリーは基本的には次の場合に笛を吹く。
   (A) ［(15)］が［(16)］に侵入したとき。
   (B) ［(17)］したとき。
   (C) ボールが［(18)］の側の［(19)］を出たとき。
   (D) ［(20)］をボールが出たとき。

(選択詞) (ア)GK　(イ)タイムキーパー　(ウ)10分　(エ)2分　(オ)追放　(カ)不正交替　(キ)フリースロー　(ク)失格　(ケ)7人　(コ)11人　(サ)5分　(シ)警告　(ス)監視　(セ)得点　(ソ)ゴールレフェリー　(タ)空気圧　(チ)6人　(ツ)1個　(テ)センターレフェリー　(ト)2個　(ナ)フイルドプレイヤー　(ニ)フリースローライン　(ヌ)ゴールエリア　(ネ)ゴールライン　(ノ)ペナルティースロー　(ハ)サイドライン　(ヒ)ゴール　(フ)レフェリー　(ヘ)ゴールスロー　(ホ)キープースロー　(マ)退場　(ミ)コーナースロー

〔C〕次の問いに答えよ(4問)

1. 同一チームに対する2名のレフェリーの間に軽重の巻差があったときの処置について
2. 2名のレフェリーの判定がくいちがった(逆)ときの処置について
3. レフェリーの基本的な動きを図示せよ
4. 競技開始前にレフェリーは競技場に対してどのような点に留意するか

昭和51年度　A級B級公認審判員審査試験問題（両級共通）

〔A〕次の文章の正しいものに○を，間違っているものに×をつけよ。（GK＝ゴールキーパー）

1. サイドライン際でボールをキャッチしてボールを投げようとしたとき，その手にあるボールがサイドラインを完全に越えたので相手チームにスローインをさせた。
2. ゴールスローは，GKの手からボールがはなれたときに終ったとみなす。
3. 前に警告がなければ退場させることはできないし，2分の退場がなければ5分の退場を命ずることはできない
4. ゴールはゴールポストの前側がゴールラインの内側と一致するように置く。
5. ボールを味方のゴールエリア内に投げかえした場合，ボールがゴールエリアにとどまったり，ゴールラインから出たときには，フリースローである。
6. キーパースローをゴールエリア内で妨害したので警告を与えた。
7. 両チームのプレイヤーの交替は，センターラインを中心に6mの範囲で行なう。これ以外のところからの交替は不正交替である。
8. コーナースロー，スローインのとき，攻撃側のプレイヤーは相手側のフリースローライン内にいてはいけない
9. ボールが競技の上の施設にふれたので，レフェリースローをした。
10. 退場時間（笛を吹いた）の計時は，プレイヤーが競技場から出たときからである。
11. 片方の足をあげてキャッチしたときには，そのあげている足がつき，さらに片足を動かしたときに一歩とかぞえる。
12. ペナルティースローのとき笛が吹かれてからボールを落としたのでやりなおしをさせた。
13. キーパースローのときGKの手にあるボールがゴール内のゴールラインを完全に通過したので相手方に得点を与えた。
14. 最後の一投に該当するスローは，ペナルティースロー，コーナースロー，フリースローである。
15. フリースローのときボールをもってポイントに立ち，3秒を経過してもスローを行なわなかったのでオーバーバータイムを判定した。
16. 競技中ベンチにはチーム役員・交替ヴレイヤーを含めて9名（チーム役員4名＋交替プレイヤー5名＝9名）以外は入れない。
17. 前半が規定時間より早く終了の笛が吹かれてしまいプレイヤーがすでに競技場を出てしまったときには，正規の休憩の後両チームは競技開始にとっていた配置につき，競技場中央でのレフェリースロー（笛を吹く）によって開始され，前半の不足の時間を行なう。
18. ボールをもっているヴレイヤーのからだの一部分がサイドラインの外に出たのでスローインを判定した。
19. チームが故意にプレイの進行をおくらせたり，明らかに得点しようとすることをさけていれば，これをストーリングという。ストーリングを判定したときには，レフェリーは警告し，ボールのあった地点からフリースローで競技を再開する。
20. 競技開始時に使用したボールをかえたときには，次の中断のときに再びもとのボールを使用する。

昭和51年度　A級公認審判員審査試験問題

〔B〕次の文中の［　　］を最も適切な語句で埋めよ。（答は解答欄に記号で記入せよ）

1. ゴールエリアは［(1)］であり，ゴールエリアラインは［(2)］に属する。
2. ゴールキーパーが，フィールドにもどろうとしているボールに［(3)］または［(4)］でふれることは反則である。
3. ペナルティースローのとき，笛が吹かれてからボールを落とした場合には［(5)］になる。
4. 同一チームに対する判定でCRがフリースロー，GRがペナルティースローと判定した場合の罰則は［(6)］である。
5. チームが故意にプレイの進行をおくらせたり，明らかに得点しようとすることをさけていれば，これを［(7)］という。［(8)］を判定したときには，レフェリーは競技が［(9)］されたときにボールのあった地点から［(10)］を与える。
6. 競技場全体でのレフェリーに対するスポーツマンシップに反する行為は次のように罰せられる。
   (A) 競技開始前のときには［(11)］あるいは［(12)］となり，競技は12名で行なう。
   (B) 休憩中のときには［(13)］あるいは［(14)］となる。
   (C) 競技終了後のときには［(15)］あるいは［(16)］によって報告される。
7. ［(17)］，［(18)］，［(19)］そして［(20)］は競技規則に精通し，それをスポーツマンシップにのっとって運用する義務がある。

(選択詞) (ア)立体　(イ)コーナー　(ウ)ペナルティスローライン　(エ)ゴールエリア　(オ)足　(カ)警告　(キ)退場　(ク)平面　(ケ)コーナースロー　(コ)レフェリー　(サ)文書　(シ)失格　(ス)追放　(セ)ストーリング　(ソ)ペナルティースロー　(タ)フリースロー　(チ)やりなおし　(ツ)下腿　(テ)ヴレイヤー　(ト)からだ　(ナ)スコアラー　(ニ)スローイン　(ヌ)中断　(ネ)終了　(ノ)タイムキーパー　(ハ)ゴールスロー

〔C〕競技中のレフェリーの留意事項について次の4つの項目を説明せよ

(イ)　「笛」について
(ロ)　ゼスチャアについて
(ハ)　レフェリーの基本的な位置（動き）を図示せよ
(ニ)　レフェリーの記録について

夏の6大会、話題と課題

ことしも8月の行事を書きこんだ日本協会事務局の黒板はスキなく埋められている。

この月に並んだすべての行事は，1年間の結晶ともいうべきもので，それだけに，この“繁忙”は日本ハンドボール界のたくましい足跡となっている。

しかし，各事業のかかえる課題も少なくはない。本誌では恒例の競技展望にかえて話題とともに現状を探ってみた。

（編集委員会）

第27回全日本高校

（8月2日～7日・富山県氷見市運動公園）例年どおり男女とも前年度優勝校と47都道府県代表が参加して、炎天下に熱闘を繰りひろげる。

氷見(ひみ)市でこの大会が行われるのは、第12回大会(昭36)以来2度目のこと。

同市は、富山国体(昭33)を開いてから、ハンドボールが〝市技〟ともいえるほど侵透しており、特に今夏は地元氷見高が、前哨戦の北信越高校選手権で優勝、全国大会でも活躍が期待できるとあっていっそうムードが盛りあがっている。

ところで、高校界は、年ごとに加盟校が増え、それだけに〝インター・ハイへの道〟はけわしくなる一方だが、全般的なレベルは横ばい状態というのが、専門家たちの一致したみかただ。

体格も秀れ大型化しているが、それがかえって内容を大味（おおあじ）なものにしてしまった。

長身のエースが豪快に射ちこむ図は、スケールを大きくみせるが実際は、基本に即した走りが、おろそかにされはじめている。

指導者が「インター・ハイ用選手」を造りすぎるともいわれる。

「高校界は国内トップゾーンの温床」という言葉を高校関係者は嫌うが、日本ハンドボール界の将来を考えた場合、やはり高校選手の技倆、特に基礎技術、基本技術は大きな影響がある。

晴れの代表98校のなかで目立つのは、女子の涌谷(宮城)が24回、男子の新居浜工(愛媛)が21回と伝統の強みを示していることと、和洋女(秋田)が16年連続と記録を伸ばしたこと。同校につづくのは、女子・神埼農(佐賀)の10年連続だ。逆に15年連続を狙っていた女・小諸商（長野）が敗退したのは淋しい。初出場は美須々ケ丘（長野・女）など男16、女11校と記録的。

すでに発表された組み合せ（次頁）からみると、男子は大阪市立大分東、氷見(富山)、新居浜工（愛媛)、東海五（福岡)、仙台育英(宮城)、富岡(群馬)、名古屋市工(愛知)、下関中央工(山口)らが優勝候補。

前年1位の清水（千葉）は苦戦か。

女子は、2連勝を狙う小松市女(石川)を中心に、秋田和洋女、三本松(香川)、徳山(山口)、清水市商(静岡)、有磯(富山)、春日丘（大阪)、昭和学院（千葉)、神埼農(佐賀)、大分東、涌谷(宮城)らが上位に進む力をもつといわれる。

第19回全日本教職員

（8月9日～12日・青森県野辺地町）国体開催地の前年を持ちまわるようになって5年目、大会そのものも来年は20年の歴史を刻むことになるが、最近は、参加チームが、あくまで競技レベルを追い求めるタイプと、愛好者によるレクリエーション色を打ち出すタイプに分かれはじめ一つの転換期にさしかかっている。

思い切って〝年令別〟を採用したらユニークな大会になるのではといった声があるのも、こうした傾向をとらえてのもので、研究されてよい。

国体から教員の部が姿を消すのは、時間の問題ともいわれ、そうなると、よけい教職員界は、新たなカラーを強めることが必要になるのではあるまいか。

競技面では、大阪イーグルスが史上初の6連覇を遂げるかどうかが焦点だ。

敢然と日本リーグ入りを決めた大阪イーグルスの闘志、意欲は、偉業達成まちがいなしとみられるが、やすやすとその独走を許すようでは、せっかくの選手権に面白味がなくなる。

第3回教育系大学研修会

（8月12～15日・東京青少年総合センターほか）一昨年から実施された事業。「願ってもないこと」（荒川理事長）でみかたをかえれば、日本協会がいちばん力を注いでいいものだ。

地方協会などの関係者と話すとほとんど「指導者の不足」を指摘する。

また、若い体育指導者側からは「適切なハンドボールの指導法（授業も、課外活動も）」を受ける機会が望まれている。この事業は、既成の指導者を対象にしてはいないが、少くとも今後ハンドボール指導分野に大きな力となるであろう人材が集っているのであり、貴重である。

どちらかといえば、競技団体の事業は、競技力向上に目が注がれすぎ、こうした足元を固める仕事は、なおざりにされ勝ちだ。

第1回(昭49)を開く時、教育系大学のトーナメント(競技会)にしたらどうか、という意見がかなり真顔で話し合われていたのも、そうした面を物語るのではないか。

なお、今年度から日本体協が、文部省とタイアップして行う事業の一つになった。

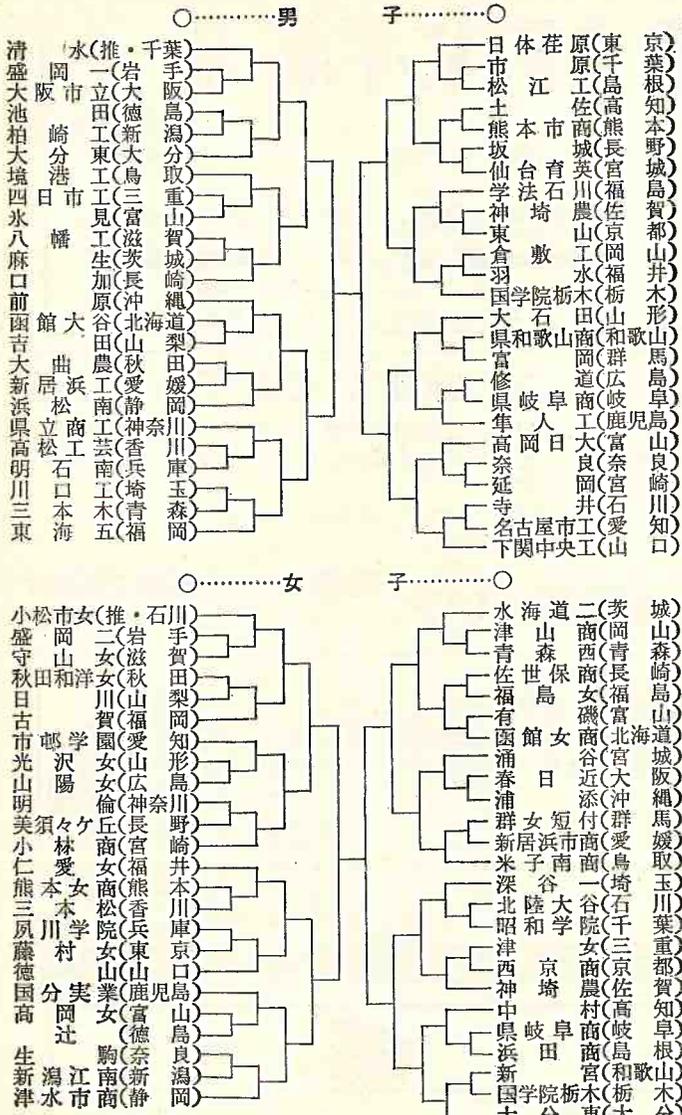
主な日程は次のとおり。

（第1日）午前・講演、午後・基本技術、応用技術

（第2日）午前・講義、グループミーティング、トレーニング（体力づくり）法、午後・総合技術、審判技術、

（第3日）午前・第2日に同じ、午後・ゲーム

（第4日）午前・講演、11時30分閉講式

夜間は第1～第3日全体ミーティングなど。

第5回全国中学生大会

（8月16・17日・大阪市中央体育館）関係者の熱望が聞きいれられて参加チーム数が男女各16チームに増えた。決勝まで進むと2日間で4試合を乗り切らねばならず、新たな課題が生じているが、実施校が増加一方なだけに、全国大会への道がわずかでも拡がったことは、歓迎されている。

大会の内容も、一昨年あたりからめっきり充実し、見学した人は口を揃えて「感動した」という。

それほどの力強い芽、息吹きをこれからどう育てていくか、この大会もそろそろメスがいれられていい。

これまでの4年間は、たしかに開くことだけで意義があった。

だが、今後ははっきりとした方向づけが欲しい。

待望されている中学校指導者に対する講習会も、かけ声ばかりの感じである。〝中学選手〟の追跡調査も行われていい頃だ。チーム側の事情も、他種別とはかなり異る。単一校もあれば、選抜もあるし、クラブ組織の代表もある。

いつまでも「中学生大会」であって、「中学選手権」に〝成長〟しないで欲しいものだ。

参加校数増加にともなう今大会のブロック別配分数は次のとおり

開催地協会推薦1、北海道1、東北1、関東2、北信越2、東海2近畿2、中国2、四国1、九州2

第10回(女・第3回)日韓高校

（8月21～23日・東京佼成学園高校体育館）37年全日本高校（男子）が訪韓したのを第1回に、この国際定期戦も10回目を迎えることになった。

43年からは日本体協―大韓体育会による交歓競技会の一つに組みこまれているが、今春、両者の話し合いで、この催しは今年限りで廃会と決まっている。

来年以降は、各競技団体別に交流をつづけるかどうか決めるとされており、ハンドボール界も早急に、態度を明きらかにする必要があろう。

さて、今回は、男女とも韓国高校選手権優勝校（各役員2、選手12）が来日、第1日（21日）は、日本側は東京都の代表チームが、第2日(23日)は第27回全日本高校選手権優勝校が対戦する。試合時間は両日とも女子が15時、男子が17時の予定。

韓国の若い芽の伸びは、このところ驚異的ですらある。

通算成績は、男子が日本側の26戦8勝4分14敗、女子が4戦2勝2敗で、女子はともかく、男子は47年遠征した中大付属(東京)が清涼工(韓国)に勝って以来、3年間勝ち星がない(注・4戦2分2敗)

日本のレベルを目標にして、世界を狙っている韓国にとって、この成果は極めて意を強くするもので、逆に日本協会筋は「ナショナルが勝てさえすればいい」という姿勢から、ようやく脱けだしはじめている。

日本側の低調の因は時期にあるとも云われる。インター・ハイの緊張から脱したばかりだし、国体の予選もだいじな局面だ。どうしても持てる力を発揮しにくい。

来年以降、交流がつづくならこのあたりは一つの課題である。

第3回全日本高専選手権

（8月23～24日・新潟県柏崎市）手さぐりで開いた過去2回の大会は、それなりに成果をあげ、高専ハンドボール部に大きな目標を与えた。

関係者の宿願としている「全国高専総合体育大会」への参加は、まだ時日がかかりそうだが、今夏は同大会が開かれる新潟県内での開催を決め、一つのデモンストレーション効果を狙っている。

この高専関係者の意欲に日本協会筋は昨年補助金の交付を決めた程度で出遅れを否めないが着実に高専界への評価は高まっており、来年度には「高専ハンドボール連盟(仮称)」が加盟団体に仲間入りすることとなりそうだ。

第27回全日本高校選手権組み合わせ

○…………男　　子…………○

清水(推・千葉)
盛岡一(岩手)
大阪市立(大阪)
池田(徳島)
柏崎工(新潟)
大分東(大分)
境港工(鳥取)
四日市工(三重)
氷見(富山)
八幡工(滋賀)
麻生(茨城)
口加(長崎)
前原(沖縄)
函館大谷(北海道)
吉田(山梨)
大曲農(秋田)
新居浜工(愛媛)
浜松南(静岡)
県立商工(神奈川)
高松工芸(香川)
明石南(兵庫)
川口工(埼玉)
三本木(青森)
東海五(福岡)

日体荏原(東京)
市原(千葉)
松江工(島根)
土佐(高知)
熊本市商(熊本)
坂城(長野)
仙台育英(宮城)
学法石川(福島)
神埼農(佐賀)
東山(京都)
倉敷工(岡山)
羽水(福井)
国学院栃木(栃木)
大石田(山形)
県和歌山商(和歌山)
富岡(群馬)
修道(広島)
県岐阜商(岐阜)
隼人工(鹿児島)
高岡日大(富山)
奈良(奈良)
延岡(宮崎)
寺井(石川)
名古屋市工(愛知)
下関中央工(山口)

○…………女　　子…………○

小松市女(推・石川)
盛岡二(岩手)
守山女(滋賀)
秋田和洋女(秋田)
日川(山梨)
古賀(福岡)
市邨学園(愛知)
光沢女(山形)
山陽女(広島)
明倫(神奈川)
美須々ケ丘(長野)
小林商(宮崎)
仁愛女(福井)
熊本女商(熊本)
三本松(香川)
夙川学院(兵庫)
藤村女(東京)
徳山(山口)
国分実業(鹿児島)
高岡女(富山)
辻(徳島)
生駒(奈良)
新潟江南(新潟)
清水市商(静岡)

水海道二(茨城)
津山商(岡山)
青森西(青森)
佐世保商(長崎)
福島女(福島)
有磯(富山)
函館女商(北海道)
涌谷(宮城)
春日近(大阪)
浦添(沖縄)
群女短付(群馬)
新居浜市商(愛媛)
米子南商(鳥取)
深谷一(埼玉)
北陸大谷(石川)
昭和学院(千葉)
津女(三重)
西京商(京都)
神埼農(佐賀)
中村(高知)
県岐阜商(岐阜)
浜田商(島根)
新宮(和歌山)
国学院栃木(栃木)
大分東(大分)

日新製鋼呉リーグ入り

9月4日に開幕する日本ハンドボール・リーグの男子第8チーム決定戦は、6月26日正午から広島県呉市体育館で、第3ランクにノミネートされ加盟意思を示した日新製鋼呉(広島)、トヨタ車体（愛知）、神戸製鋼(兵庫）の3チームによるリーグ戦で行われた。

その結果、日新が攻守に一日の長を示して手固く2勝、日本リーグ入りを決めた。

これで既に決まっている7チームと合わせて、男子参加チームが勢揃いした（別掲）。

トヨタ車体(愛知) 19（7―10、12―6）16 神戸製鋼(愛知)

【トヨ】得	【トヨ】		【神鋼】	【神鋼】得
0	遠山	GK	松原	0
0	近藤	GK		
7	宮松	FP	笹野	2
2	山口	FP	江口	3
1	松本	FP	柴田	0
1	横尾	FP	須藤	2
4	高橋	FP	山本	6
4	山田隆	FP	山崎	1
0	大塚	FP	河内	2
0	牧	FP	赤嶺	0
0	荒木	FP	藤谷	0
0	山田透	FP	中尾	0

（審・佐久田・川島）

19（0） PT （3）16

日新製鋼呉(広島) 20（11―6、9―5）11 トヨタ車体

【日新】得	【日新】		【トヨ】	【トヨ】得
0	三田	GK	遠山	0
0	佐野	GK	近藤	0
3	脇若	FP	宮松	7
3	大庭	FP	松本	0
3	下茂	FP	横尾	0
0	吹上	FP	高橋	2
2	村川	FP	山田隆	1
5	徳田	FP	山口	0
1	松木	FP	大塚	1
0	吉田	FP	山田透	0
2	湯中	FP	牧	0
1	関本	FP	荒木	0

（審・荒谷・片岡）

20（4） PT （2）11

日新製鋼呉 34（18―8、16―10）18 神戸製鋼

【日新】得	【日新】		【神鋼】	【神鋼】得
0	三田	GK	松原	0
0	佐野	GK		
5	脇若	FP	笹野	6
3	下茂	FP	江口	3
5	吹上	FP	柴田	0
2	村川	FP	須藤	1
6	徳田	FP	山本	1
5	大庭	FP	山崎	3
0	松木	FP	河内	2
5	関本	FP	赤嶺	0
2	湯中	FP	藤谷	0
1	吉田	FP	中尾	2

34（3） PT （1）18

（注）女子の第8チーム決定戦・大和銀行(大阪)×ジャスコ(三重)は8月中旬大阪で行われる。

―日本リーグ男子参加チーム―

大同製鋼(愛知)、湧永薬品(大阪)、本田技研鈴鹿(三重)、大阪イーグルス(大阪)、三景(東京)、大崎電気(埼玉)、三陽商会（東京)、日新製鋼呉(広島)

北国銀行に初の栄冠

実連会長杯 女子実業団大会

第4回全日本実連会長杯全国女子実業団大会は6月4日から6日まで岐阜県大垣スポーツセンターに日本実業団リーグ勢を除く7チームが参加して行われ、北国銀行(石川)が初優勝した。

参加7チームを2組に分けた予選リーグでは、2連勝を狙う豊田工機(愛知)が、インターハイ優勝の小松市女(石川)OGで固めた初出場の北国銀行に押しまくられて敗れた。

ベストフォアによる決勝リーグは、その北銀と、前回2位の大和銀行(大阪)が勝ち進んで最終戦で対決、北銀が後半12分8―8から一気の攻撃で6点を連取、大和を振り切り初の栄冠を飾った。

全試合終了後、ベストセブンとしてGK中尾(大和)、FP鍋島、山際、木戸、千歩(以上北銀)、宮本、富塚（以上大和）の各選手が表彰された。

個人最高得点選手は、25ゴールをあげた中山(北銀)に決まった。

豊田工機ふるわず

▽予選リーグA組

北国銀行(石川) 30（17―3、13―3）6 神戸製鋼(兵庫)

豊田工機(愛媛) 17（8―3、9―2）5 神戸製鋼

北国銀行 30（14―0、16―4）4 豊田工機

【北銀】得	【北銀】		【豊田】	【豊田】得
0	西出	GK	山本	0
0	西川	GK		
3	庄田	FP	浜口	0
7	中山	FP	榊原美	0
3	本田	FP	黒柳	0
4	木戸	FP	近藤民	2
5	千歩	FP	近藤幸	1
1	北村	FP	石川	0
2	山際	FP	近藤久	1
0	越栄	FP	榊原幸	0
1	崎田	FP	今村	0
4	鍋島	FP		

（審・平田・東）

30（0） PT （0）4

【順位】①北国銀行②豊田工機③神戸製鋼

▽同B組

大和銀行(大阪) 19（10―2、9―2）4 和歌山県商工信用組合(和歌山)

三洋電機(岐阜) 19（12―3、7―3）6 伏原紡織(愛知)

和歌山県商工信用組合 22（13―5、9―5）10 伏原紡織

大和銀行 19（12―2、7―5）7 三洋電機

【大和】得	【大和】		【三洋】	【三洋】得
0	村井	GK	森	0
0	中尾	GK	鳥谷部	0
2	東納	FP	河合	1
4	岡村	FP	古沢	5
6	宮本	FP	新垣	0
5	戸宮	FP	下之段	0
2	増永	FP	吉田	0
0	田守	FP	中村	1
0	茶野	FP	稲垣	0
0	河野	FP	赤井	0
0	清水	FP	小池	0
0	義川	FP	佐竹	0

（審・吉川・神谷）

19（3） PT （0）7

三洋電機 9（3―4、6―4）8 和歌山県商工信用組合

大和銀行 34（17―2、17―2）4 伏原紡織

【順位】①大和銀行②三洋電機③和歌山県商工信用組合④伏原紡織

大和銀行終盤に崩れる

▽決勝リーグ

大和銀行 16（10―3、6―1）4 豊田工機

北国銀行 25（17―3、8―1）4 三洋電機

三洋電機 14（9―6、5―7）13 豊田工機

北国銀行 14（6―2、8―7）9 大和銀行

【北銀】得	【北銀】		【大和】	【大和】得
0	西出	GK	村井	0
0	西川	GK	中尾	0
1	庄田	FP	東納	0
3	中山	FP	義川	2
3	本田	FP	岡村	1
2	木戸	FP	宮本	2
1	千歩	FP	富塚	3
1	北村	FP	田守	0
3	山際	FP	河野	1
0	越栄	FP	清水	0
0	崎田	FP	増永	0
0	鍋島	FP	茶野	0

14（0） PT （0）9

大和銀行×三洋電機、北国銀行×豊田工機の2試合は予選リーグの記録を適用

【順位】①北国銀行3戦全勝②大和銀行2勝1敗③三洋電機1勝2敗④豊田工機3敗

5位に和歌山商工信用組合

▽5～7位決定リーグ

伏原紡織 18（8―7、10―5）12 神戸製鋼

和歌山県商工信用組合 17（11―5、6―1）6 神戸製鋼

和歌山県商工信用組合×伏原紡織は予選リーグの記録を適用

【順位】⑤和歌山県商工信用組合⑥伏原紡織⑦神戸製鋼

下総（海上）が堂々の2連勝
全日本自衛隊

第8回全日本自衛隊選手権は6月9日から13日まで東京駒沢体育館を主会場にして26チームが集まり行われた。

競技はまずBグループ14チームが4ブロックに分かれて予選トーナメントを行い、その勝者と、前年の上位12チームが決勝トーナメント、選手権を争った。

上位には予想どおり強豪が進出波乱の少ない大会となり、下総×勝田の前年と同カードによる決勝から、下総が終盤に加点、2年連続3度目の優勝を飾った。

海上勢の優勝は4年連続。

女子は朝霞WAC（婦人教育隊）が2年ぶり2度目の優勝。前号速報で三宿の優勝としたのは誤りでした。

◇予選ラウンド1回戦

▽A組

木更津第一ヘリ団（陸・千葉） 19（7―9 12―5）14 熊谷（空・埼玉）

市ケ谷（陸・東京） 17（9―6 8―6）12 武山少年工科隊（陸・神奈川）

▽C組

北海道七師団（陸・北海道） 23（17―5 6―7）12 霞ケ浦（陸・茨城）

神町（陸・山形） 22（10―4 12―5）9 朝霞（陸・埼玉）

▽D組

東立川（陸・東京） 19（9―4 10―9）13 滝ケ原（陸・静岡）

練馬（陸・東京） 21（11―9 10―5）14 岩手（陸・岩手）

（注）B組は1回戦なし

▽同2回戦（各組決勝）

▽A組

木更津第一ヘリ団 14（7―3 7―5）8 市ケ谷

▽B組

木更津航空補給処（海・千葉） 不戦勝 佐世保（海・長崎）

▽C組

北海道第7師団 16（6―6 10―8）14 神町

▽D組

練馬 22（9―10 13―5）15 東立川

◇決勝トーナメント1回戦

下総（海・千葉） 27（12―6 15―4）10 木更津第一ヘリ団

宇都宮（陸・栃木） 14（8―3 6―5）8 三宿X線（陸・東京）

八戸二航空群（海・青森） 不戦勝 徳島教空群（海・徳島）

鹿屋（海・鹿児島） 27（10―4 17―7）11 木更津航空補給処

北海道第7師団 37（19―3 18―8）11 勝田施設学校（陸・茨城）

久里浜（陸・神奈川） 不戦勝 下志津（陸・千葉）

古河（陸・茨城） 18（9―5 9―5）10 春日井（陸・愛知）

勝田（陸・茨城） 27（11―4 16―4）8 練馬

○……前回3位の勝田施設学校が北海道第7師団に圧倒された以外は、大きな波乱もなく順当だった。勝田はベテランが多く、北海道の西門、服部を軸としたスピードにふりまわされ完敗だった。

▽同準々決勝

下総 38（20―1 18―3）4 宇都宮

鹿屋 19（7―7 12―7）14 八戸二航空群

久里浜 20（12―8 8―7）15 北海道第7師団

勝田 20（10―3 10―4）7 古河

○……八戸が鹿屋に前半一歩もひかずスタンドをわかせた。特に2―4の劣勢から阿部を中心に連続ゴール、一気に逆転したあたりはなかなかだった。後半、鹿屋は巧者らしい試合運びで10分13―8とリード、どうにか主導権を握った。久里浜×北海道は、後半5分10―15とリードされた北海道が中村の3得点で差を詰め、終盤に興味をもたせたが、久里浜は残り5分から攻撃陣が立ちなおり、初のベストフォア進出を遂げた。

▽準決勝

下総 25（12―4 13―8）12 鹿屋

○……下総は平野（全日本）、保坂の好技で10分早くも6―1、その後もチャンスを確実に活かして鹿屋につけいるスキを与えなかった。

【鹿屋】	得
GK 松岡	0
GK 海津	0
FP 下村	4
山下	1
埓	3
立野	1
鈴木	1
伊東	0
山田	0
沢山	2
斉藤	0

（審・藤原、室川）

【下総】	得
GK 末田	0
GK 得丸	0
FP 平野	9
保坂	3
金田	2
木村	3
横山	1
中一	2
押川	0
国分	1
奥原	4

25（3）PT（4）12

勝田 25（11―5 14―4）9 久里浜

【久里】	得
GK 西郷	0
GK 小菅	0
FP 吉竹	3
中村	4
西岡	0
長崎	0
三田	0
森山	1
菅野	1
藤井	0

【勝田】	得
GK 渡辺	0
GK 高橋	0
FP 宮川	8
小松	0
大坂間	0
藤枝	5
池田	3
額賀	5
高岡	3
福山	0
野高	1

25（3）PT（1）9

○……健闘の久里浜も、過去2回優勝、5回準優勝という勝田相手ではさすがに力及ばなかった。勝田は宮川の活躍で先行、15分7―3とリード、その後も楽なペースだった。

▽決勝

下総 14（8―7 6―3）10 勝田

【勝田】	得
GK 渡辺	0
GK 高橋	0
FP 宮川	1
額賀	4
高岡	3
藤枝	2
小松	0
大坂間	0
福山	0
野高	0
池田	0

（審・本田、葉原）

【下総】	得
GK 得丸	0
FP 平野	3
保坂	2
金田	2
木村	2
横山	1
中一	1
押川	0
国分	0
奥原	3

14（0）PT（3）10

○……決勝戦にふさわしいせりあいとなり、先行の勝田を追う下総から、勝負は終盤までもちこまれ10―10から、下総は17分平野のゴールで貴重な先行、21分藤枝で12―10、さらに疲れのみえた勝田ディフェンスを襲って加点、2年連続、宿敵を破って優勝を決めた。

女子は三宿、少年は勝田

◇女子の部決勝

朝霞WAC（陸・埼玉） 14（9―3 5―5）8 三宿中央病院高等看護学院（陸・東京）

◇少年の部準決勝（＝1回戦）

勝田生徒（陸・茨城） 21（8―1 13―2）3 武山少年工科学校（陸・神奈川）

熊谷生徒（空・埼玉） 18（8―3 10―6）9 武山生徒（陸・神奈川）

▽同決勝

勝田生徒 13（4―6 9―6）12 熊谷生徒

富永劭・全日本自衛隊連理事長の話 上位（男子）に勝ち残ったチームは、常連ともいえる顔ぶれだが自衛隊球界も着実に若い芽新しい力が伸びていることを感じさせた大会だった。

選手も、若手が多くなり、経験者の入隊も目立ってきた。

これまで、各チームをささえていたベテランが姿を消しはじめているのは淋しいが、これも時の流れだろう。10回大会（昭53）までには〝一般〟に伍す強チームをなんとか育てたい。

続・第27回 全日本高校選手権各県予選記録

★太字は代表校

北海道

〈全道大会〉▼男子決勝
函館大谷 15—12 釧路湖陵
大谷は初出場
▼女子決勝
函館女商 6—2 函館商
函館女商は2年ぶり4度目の代表
(注)このほかの試合記録は本誌30頁ブロック高校選手権「北海道大会」の項参照

東北

◇山形県
▼男子決勝リーグ
大石田 17—5 東根工
真室川 14—7 新庄工
寒河江 15—4 東根工
大石田 17—6 真室川
寒河江 10—8 新庄工
真室川 9—5 寒河江
新庄工 14—7 東根工
大石田 12—6 寒河江
真室川 18—6 東根工
大石田 16—5 新庄工
【順位】①大石田＝2年ぶり10度目の代表②真室川③寒河江④新庄工⑤東根工
▼女子決勝リーグ
竹田女 6—2 尾花沢
米沢女 13—1 尾花沢
米沢女 7—2 竹田女
【順位】①米沢女＝2年連続6度目の代表②竹田女③尾花沢

◇青森県
▼男子1回戦
青森商 9—8 弘前南
三本松 13—4 青森東
七戸 22—7 五所川原工
鰺ケ沢 20—15 青森
五所川原 13—7 十和田工
板柳 25—3 五所川原一
野辺地 22—6 青森南
▽同準々決勝
青森商 10—7 柏木農
三本木 17—6 鰺ケ沢
七戸 18—12 五所川原
野辺地 18—10 板柳
▽同準決勝
青森商 11—8 七戸
三本木 16—10 野辺地
▽同決勝
三本木 10—9 青森商
三本木は初出場
▼女子1回戦(3試合)
三本木 17—7 鰺ケ沢
七戸 6—4 野辺地
柏木農 7—0 青森南
▽同準決勝
青森西 15—4 三本木
七戸 17—5 柏木農
▽同決勝
青森西 9—2 七戸
青森西は7年連続7度目の代表

◇福島県
▼男子1回戦
南会津 11(延)8 内郷
岩瀬農 10—5 須賀川長沼
聖光学院 27—5 安積商
福島 13—10 小野
▽同準々決勝
学法石川 11—3 南会津
岩瀬農 16(延)13 郡山西工
聖光学院 15—7 好間
安積 20—13 福島
▽同準決勝
学法石川 16—10 岩瀬農
安積 12—10 聖光学院
▽同決勝
学法石川 22—7 安積
学法石川は初優勝
▼女子1回戦
福島西女 4—2 小高
福島女 22—1 小野
日本女工 4—2 石川
安積女 7—0 安積商
本宮 5—4 県福島工
須賀川長沼 7—3 梁川
▽同準々決勝
郡山女 24—2 福島西女
福島女 10—2 日本女工
安積女 2—1 本宮
緑ケ丘 6—4 須賀川長沼
▽同準決勝
福島女 6—4 郡山女
緑ケ丘 11—3 安積女
▽同決勝
福島女 6—5 緑ケ丘
福島女は7年ぶり8度目の優勝

関東

◇群馬県
▼男子1回戦(3試合)
前橋工 39—5 桐生工
前橋商 11—5 藤岡
吉井 27—8 桐生
▽同準決勝
富岡 20—3 前橋商
吉井 25—8 前橋工
▽同決勝
富岡 19—6 吉井
富岡は3年ぶり14度目の代表
▼女子1回戦(1試合)
吉井 13—6 前橋東商
▽同準々決勝
下仁田 12—4 桐生女
群女短大付 7(延)6 高崎市女
高崎女 13—5 前橋商
前橋市女 13—10 吉井
▽同準決勝
前橋市女 10—5 高崎女
群女短大付 12—10 下仁田
▽同決勝
群女短大付 8—7 前橋市女
群女短大付は初出場

◇東京都
▼男子決勝リーグ進出校決定戦
三宅 10—8 新宿
杉並 8—7 小岩
拓大一 16—6 練馬
日体荏原 16—3 早大学院
▽同決勝リーグ
拓大一 13—9 杉並
日体荏原 17—16 三宅
日体荏原 14—8 杉並
拓大一 12—6 三宅
三宅 12(分)12 杉並
日体荏原 13—11 拓大一
【順位】①日体荏原＝初出場②拓大一③三宅④杉並
▼女子決勝リーグ進出校決定戦
藤村 11—4 江戸川
江東商 12—4 桜水商
小平 8—4 五商
三宅 20—1 三商
▽同決勝リーグ
藤村 9—8 小平
三宅 10—5 江東商
小平 16—9 江東商
三宅 7—6 小平
藤村 10—5 三宅
藤村 19—7 江東商
【順位】①藤村＝初出場②三宅③小平④江東商

◇栃木県
▼男子1回戦（3試合）
栃木農15―8足利
国学院栃木20―7足利商
石橋14―13藤岡
▽同準々決勝
馬頭14―8烏山
栃木農18―4矢板中央
国学院栃木24―10宇都宮工
足利工21―10石橋
▽同準決勝
馬頭29―6足利工
国学院栃木11―6栃木農
▽同決勝
国学院栃木14―10馬頭
国学院栃木は2年連続7度目の代表
▼女子1回戦（2試合）
栃木女27―1足利商
国学院栃木20―3矢板中央
▽同準々決勝
小山城南13―4馬頭
藤岡6―4作新学院
栃木女15―4佐野女
国学院栃木17―3足利女
▽同準決勝
栃木女9―6小山城南
国学院栃木13―3藤岡
▽同決勝
国学院栃木6―3栃木女
国学院栃木は2年ぶり5度目の代表

◇茨城県
▼男子1回戦
麻生27―14磯原
竜ケ崎一13―8茨城
岩井14―13波崎
鉾田一11―10緑岡
江戸崎西15―10古河三
下館一19―11日立工
水海道一16―13土浦工
笠間14―8土浦三
▽同準々決勝
麻生24―10竜ケ崎一
岩井19―6鉾田一
江戸崎西17―10下館一
笠間13―11水海道一
▽同準決勝
麻生17―5岩井
江戸崎西12―8笠間
▽同決勝
麻生18―8江戸崎西
麻生は2年ぶり13度目の代表
▼女子1回戦
下妻二14―7土浦三
磯原12―9土浦一女
笠間12―3潮来
水海道二15―8高萩
▽同準々決勝
麻生14―5下妻二
鉾田二13―5磯原
笠間9―6石岡二
水海道二8―5太田二
▽同準決勝
麻生17―4鉾田二
水海道二6―3笠間
▽同決勝
水海道二5（延）3麻生
水海道二は2年ぶり19度目の代表

◇山梨県
▼男子1回戦（2試合）
日川18―3都留
磯山11―6韮崎
▽同2回戦
甲府工9―3谷村
長坂15―4峡北
大月9―8甲府一
日大明誠26―3一商
東海甲府15―4韮崎工
甲府南15―9甲府二
吉田15―6磯山
日川9―8塩山
▽同準々決勝
日川8―5甲府工
長坂11―7大月
日大明誠25―11東海甲府
吉田17―5甲府南
▽同準決勝
日川11―6長坂
吉田10―9日大明誠
▽同3位決定戦
長坂13―12日大明誠
▽同決勝
吉田13―10日川
吉田は初出場
▼女子1回戦（2試合）
一商8―4甲府二
塩山5―4甲府南
▽同準々決勝
日川14―3一商
吉田商15―0甲府一
吉田9―3長坂
山梨13―7塩山
▽同準決勝
日川9―1吉田商
山梨19―1吉田
▽同3位決定戦
吉田商7―1吉田
▽同決勝
日川6（延）5山梨
日川は3年連続6度目の代表

北信越

◇福井県
▼男子1回戦（1試合）
北陸11―8科学
▽同準々決勝
羽水25―8武生商
武生14―12敦賀工
北陸14―12高志
若狭21―11藤島
▽同準決勝
羽水27―9武生
若狭15―9北陸
▽同決勝
羽水12―7若狭
羽水は3年ぶり6度目の代表
▼女子1回戦（3試合）
仁愛女10―2福井商
藤島17―7若狭
武生商8―7羽水
▽同準決勝
仁愛女12―5高志
武生商9―5藤島
▽同決勝
仁愛女14―0武生商
仁愛女は初出場

東海

◇三重県
▼男子1回戦
亀山10―2津
津工16―14高田
桑名西32―3海星
四日市13―11四日市中央工
▽同決勝リーグ進出校決定戦
亀山12―11津工
四日市工24―9桑名西
尾鷲34―4四日市
▽同決勝リーグ
四日市工14―7亀山
尾鷲13―9亀山
四日市工15（分）15尾鷲
【順位】①四日市工（得失点差7）＝5年連続18度目の代表②尾鷲（4）③亀山
▼女子1回戦
亀山12―11上野商
菰野12―3上野
四日市商16―3尾鷲
暁22―1津西
▽同決勝リーグ進出校決定戦
菰野11―5亀山
四日市商9―8四日市
津女9―3暁
▽同決勝リーグ
四日市商9―4菰野
津女11―1菰野
津女12―7四日市商
【順位】①津女＝2年ぶり10度目の代表②四日市商③菰野

世界へはばたけ日本のハンドボール

（協賛者御芳名・順不同）

建築設計施工
県知事許可（般―48）第1849号
協　和　建　築
代表者　木村正信
奈良市下山町22の1　TEL 0742―24 {4716(自宅) 5259(工場)}

サイエンスの勝利＝抜群の機能性
ADDAX BEST QUALITY SPORTS GOODS
日本ゴム株式会社
足利アサヒゴム販売株式会社
栃木県足利市弥生町15番地　0284―41―2167

ブリヂストンタイヤ
那須工場・栃木工場

奈良県ハンドボール協会長
堀　内　俊　夫
〒632　天理市嘉幡町
TEL　07436―4―0132

各種スポーツ用品
田原本スポーツ
奈良県磯城郡田原本町
TEL　07443 ② 2253

各種精密プレス加工，金型，省力機器，設計製作
清国産業株式会社
代表取締役　清水国善
本社・工場　栃木県足利市小俣町西大門2690-1
TEL　0284（62）0513（大代）

住み良いくらし　住みよい環境
（株）**都　商　事** 不動産部
（代）小野瀬都男
〒329-06 栃木県河内郡上三川町大字上郷1893
TEL　028556―5525（代）

杏林会　**金　岡　病　院**
堺市中長尾町2丁82
TEL　0722―52―2641（代）

スポーツ用具
ノダ運動具店
奈良市三条通り　TEL奈良（22）5662

株式会社　**日　進　商　会**
横浜市港北区樽町701番地
電話　045―541―7881（代）

宝　タ　ク　シ　ー
無線配車センター　052―682―6000番
ムセンバン
宝交通株式会社
名古屋市熱田区伝馬町4-13

医薬品卸売業
株式会社　**井　上　誠　昌　堂**
代表取締役社長　井上塩六
本社・高岡店　高岡市笹川2600　TEL 31-0061(代)

アデダス，プーマ特約店
ヤバネスポーツ
榊原康弘
（第11回倉敷インター・ハイ第3位　清水商高選手）
清水市大寺2-1-9　TEL 0543-66-1603

クラウン・カリーナ
豊中トヨペット株式会社
代表取締役　小西清海
豊中市稲津町2-4　TEL 06-863-6501(代)

株式会社　**高　田　組**
代表取締役　高田義一
（富山県ハンドボール協会長）
富山市宝町1の1

美津濃スポーツ特約店
みなみスポーツ
東海市富木島町伏見1丁目
TEL（0560）64―5600

新潟県ハンドボール協会
柏崎市栄町5-16・柏崎工業高校
TEL　02572―2―5178・5179

石打シーハイル・ロッヂ
～夏は合宿　冬はスキー～
・緑に包まれた石打へ，特急で2時間15分
・駅・グランドまで車にて送迎
・1泊2食付2,500円，団体20名以上はご相談に応じます
・70名収容，冬期シーズンは1泊2食付3,000円
新潟県南魚沼郡塩沢町関山862の2.　02578 ③ 3229

◇大阪府

〔1次予選〕▼男子1回戦

北淀 30—7 和泉工
鳳 25—3 茨木
生野 16—5 東住吉
上の宮 7（分）7 北陽
PTコンテストで上の宮の勝ち
勝山 9—7 箕面東
住吉 16—11 門真
桃山 19—11 長尾
箕面 10—7 富田林
桜塚 12—11 羽曳野
泉北 不戦勝 生野工

▽同2回戦

初芝 15—1 勝山
北野 20—3 高津
天王寺 23—4 教大平野
佐野工 18—6 和泉
阪南 15—8 関西大倉
登美丘 29—4 淀川工
四条畷 没収試合 貝塚南
茨木工 15—10 信吉
花園 15—6 東淀川
春日丘 8—7 北淀
枚方 24—2 藤井寺
大阪府立 22—10 東豊中
山本 20—2 扇町
岸和田 13—4 箕面学園
池田 15—14 寝屋川
清風 10—4 八尾
大阪学院 27—7 桜塚
三島 18—11 金岡
上宮 19—4 箕面
長野 27—11 交野
泉北 10—6 大商

堺東 14—10 千里
摂津 12—10 鳳
都島工 14—8 生野
泉南 18—8 泉大津
東住吉工 16—11 大東
比花 42—5 阿倍野
島本 19—8 教大付池田
浪商 33—6 城東工

▽同3回戦

春日丘 7（分）7 清風
PTコンテストで春日丘の勝ち
比花 11—6 堺工
大阪市立 25—5 阪南
都島工 22—9 三島
初芝 23—12 四条畷
桃山 21—10 池田
大阪学院 11—8 浪商
摂津 13—8 島本
登美丘 9—7 山本
上宮 30—7 泉南
北野 13—8 茨木工
長野 16—12 岸和田
天王寺 21—3 東住吉工
豊中 13—11 花園
泉北 8—2 堺東
枚方 17—5 佐野工

▽同最終予選進出校決定戦

春日丘 4—3 比花
大阪市立 17—8 都島工
桃山 13—9 初芝
枚方 10—8 大阪学院
摂津 18—6 登美丘
上宮 14—11 北野
天王寺 19—12 長野
泉北 18—4 豊中

〔二次予選〕▼男子東地区1回戦

四条畷 19—6 城東工
都島工 19—4 同志社香里

▽同2回戦

浪商 15—6 四条畷
島本 20—4 高津
三島 12—8 交野
長尾 不戦勝 淀川工
茨木工 12—4 茨木
門真 20—11 追手門
寝屋川 不戦勝 大東
都島工 21—5 関西大倉

▽同敗者復活1回戦

城東工 16—12 高津
同志社香里 不戦勝 大東

▽同敗者復活2回戦

交野 不戦勝 淀川工
追手門 8—4 茨木
四条畷 20—6 城東工
関西大倉 9—4 同志社香里

▽同（勝者）準々決勝

浪商 12—6 島本
長尾 16—12 三島
茨木工 16—8 門真
都島工 14—8 寝屋川

▽同敗者復活3回戦

四条畷 12—9 三島
島本 13—6 交野
寝屋川 12—3 追手門
門真 14—9 関西大倉

▽同敗者復活4回戦

四条畷 10（分）10 島本
PTコンテストで四条畷の勝ち
門真 11—10 寝屋川

▽同（勝者）準決勝

浪商 22—7 長尾
都島工 15—3 茨木工

▽同敗者復活5回戦

四条畷 11—10 茨木工
門真 10—9 長尾

▽同（勝者）決勝～最終予選出場第1代表決定戦～

都島工 9—6 浪商

▽同敗者復活6回戦

四条畷 12—7 門真

▽同敗者復活7回戦～最終予選出場第2代表決定戦～

浪商 18—10 四条畷

▽同南地区1回戦

貝塚南 25—14 成器
和泉工 没収試合 泉大津
羽曳野 15—5 和泉
生野 16—11 金岡
三国ケ丘 23—4 富田林
住吉 24—10 大商大堺

▽同2回戦

初芝 24—14 貝塚南
泉南 26—5 和泉工
長野 11—8 羽曳野
鳳 21—2 佐野工
堺工 16—10 泉陽
登美丘 15—5 生野
三国ケ丘 16—14 岸和田
堺東 14—13 住吉

▽同決勝リーグ進出校決定戦

初芝 28—9 泉南
鳳 30—7 長野
登美丘 9—6 堺工
堺東 14—12 三国ケ丘

▽同決勝リーグ

初芝13―12登美丘
鳳17―4堺東
初芝13―11鳳
鳳13―6登美丘
登美丘3(分)3堺東
初芝12―9堺東
【順位】①初芝②鳳③登美丘・堺東
▽同北地区1回戦(2試合)
大商17―3桜塚
北淀19―6箕面東
▽同2回戦
大商24―5豊島
扇町9―3西野田工
大阪学院13―8北陽
千里12―7東淀川
豊中8―5箕面
北野22―13大教池田
東豊中18(分)18箕面学園
北淀11―4池田
▽同敗者復活1回戦
桜塚19―11豊島
池田17―8箕面東
▽同敗者復活2回戦
箕面10―7大教池田
池田17―12箕面学園
北陽12―4東淀川
桜塚 没収試合 西野田工
▽同(勝者)3回戦
豊中7―3北野
北淀13―12東豊中
大阪学院8―7千里
大商16―1扇町
▽同(勝者)4回戦～決勝リーグ出場校決定戦～
豊中11―5北淀
大商15―7大阪学院
▽同敗者復活3回戦
池田10―7箕面
北陽22―9桜塚
▽同敗者復活4回戦～決勝リーグ出場校決定戦～
北陽18―3池田
▽同決勝リーグ
大商10―8豊中
北陽14―13豊中
北陽11―8大商
【順位】①北陽②大商③豊中
▽同中地区1回戦
生野工14―9阪南
勝山15―7教大平野
阿倍野 不戦勝 八尾東
清風36―5盾津
山本16―14東住吉工
東住吉 不戦勝 藤井寺
八尾8―6花園
▽同2回戦
此花21―7生野工
勝山23―9阿倍野
清風14―11山本
八尾18―7東住吉
▽同最終予選出場校決定戦
比花23―3勝山
清風18―5八尾
(1次予選)▼女子1回戦
摂津7―5金岡
長野12―4東淀川
鶴見商14―5女短付
北淀12―1岸和田
大谷11―3梅花
池田7―2東住吉
四天王寺11(分)11東豊中
PTコンテストで四天王寺の勝
城南10―5鳳
茨木9―6藤井寺
桜塚13―1生野
▽同2回戦
大谷6―4春日丘
寝屋川8―1泉北
豊中9―2桜塚
城南9―5枚方
淀商7―4清友
住吉学園15―0三国ケ丘
和泉7(分)7北淀
PTコンテストで和泉の勝ち
八尾12―5茨木
天王寺12―3四天王寺
長野10―5三島
鶴見商10―2山本
箕面7―2池田
門真18―4宣真
摂津7―2東大阪
大東10―2箕面東
島本9―6高津
▽同3回戦
大谷13―4淀商
鶴見商11―3八尾
寝尾川11―3摂津
住吉学園6―3天王寺
箕面6―2大東
和泉10―5豊中
門真12―11長野
城南15―0島本
▽同最終予選進出校決定戦
大谷9―2鶴見商
住吉学園6(分)6寝屋川
PTコンテストで住吉学園の勝ち
箕面9―4豊中
門真6―3城南
(2次予選)▼女子東地区予選リーグA組
春日丘31―2高津
鶴見18―3島本
春日丘5―4鶴見
島本9―1高津
春日丘28―5島本
鶴見28―0高津
▽同B組
枚方20―2大東
摂津9―1大東
枚方5―1摂津
▽同C組
寝屋川18―2茨木
三島9―5茨木
寝屋川12―4三島
▽同最終予選進出校決定リーグ
春日丘5(分)5枚方
枚方11―3寝屋川
春日丘15―4寝屋川
▽同南地区1回戦(1試合)
泉北10―6岸和田
▽同準々決勝
和泉6―4泉北
三国ケ丘8―2貝塚南
鳳18―3生野
長野19―4金岡
▽同準決勝
和泉8―2三国ケ丘
鳳12―10長野
▽同決勝
鳳6―5和泉

▽同北地区予選リーグA組
淀商 7―1 箕面東
東淀川 13―2 東豊中
淀商 6―5 東豊中
東淀川 9―1 箕面東
東淀川 2―1 淀商
東豊中 9―6 箕面東
▽同B組
北淀 6―4 池田
桜塚 15―1 成蹊
池田 15―2 成蹊
北淀 9―4 桜塚
池田 8―5 桜塚
北淀 8―0 成蹊
▽同C組
豊中 7―1 北野
宣真 6―5 梅花
梅花 12―2 北野
宣真 5―4 豊中
梅花 5―4 豊中
▽同最終予選進出校決定リーグ
北淀 10―1 東淀川
北淀 8―1 宣真
東淀川×宣真は行わず
▽同中地区1回戦（3試合）
山本 不戦勝 藤井寺
東住吉 16―2 八尾東
東大阪 17―2 清友
▽同準々決勝
城南 不戦勝 山本
四天王寺 不戦勝 女短大付
八尾 5―3 東住吉
天王寺 8―6 東大阪
▽同準決勝
城南 5―4 四天王寺
天王寺 10―1 八尾
▽同決勝
城南 8―2 天王寺

投書欄・明日への提言

国体は必ず混成で

夏の高校選手権が適正化の線にそって、上限がおさえられ、1県1校となっていることは、それなりに理解されますが、近年、高校チームの増加はめざましく、本大会に出場する道は、極めて難しくなり、かえって一種の坐折感さえ選手に生む傾向さえあります。

そこで、埋れた有力選手のために、国体少年の部の活用を考えてみたらと考えます。

国体は、現在でも単独、混成自由となっておりますが、これを必ず混成チームでなければならないと規定し、より多くの若い愛好者が大きな大会に出れるようにしてはどうでしょうか。

国体の、点取りにやっきとなって、単独でないと実力が発揮できないとか、合同練習のハンデなどを理由に、一部の人が単独強行を唱くやに聞く県もありますが、全県選抜ではなく地域（例えば県東県西）や市を単位とすれば、可能なのです。

【匿名希望】

世界へはばたけ日本のハンドボール

（協賛者御芳名・順不同）

株式会社　東口電機製作所
社長　東口武雄
奈良市二名町 2603
TEL　0742―44―6161

中川石油株式会社
町取締役社長　中川米治
〒020　盛岡市菜園1丁目7番17号
電話（0196）23―(代)3241

医薬品並に健康関連総合商社
（株）小田島
本社　花巻市上町6―5　〒025 TEL01982-3-5162(代)
営業所　花巻，盛岡，水沢，一関，大船渡，釜石，宮古，久慈，青森，八戸，弘前，むつ，仙台，石巻，古川，気仙沼，秋田，大館，横手

総合ファッションメーカー
株式会社　ワコール
取締役社長　塚本幸一
東京・大阪・京都・名古屋・福岡・札幌

コロナとマークⅡの
岩手トヨペット
本社　盛岡市上田2丁目　TEL(51)3211（代）

株式会社　久保田鉄工
代表者　久保田　広一
八尾市南本町四丁目九番一九号
TEL0729―23―0292

千葉県ハンドボール協会
会長　浮谷貞雄

東海溶材株式会社
本　社　清水市北脇242
支　店　浜松市下石田町1743の1
営業所　小山，東京，相模原，三島，富士，三保，焼津，大井川，掛川，豊田，名古屋，四日市，大阪，富山，広島

株式会社　横山商店
横山　豊
（第3回インターハイ準優勝清水商高主将）
清水市渋川468　TEL0543―45―3482

アサヒスポーツ
福井市松本3丁目4―2
TEL　0776―23―2555

広島県ハンドボール協会長
川上病院
広島市曙町2～33
TEL0822―61―3782

富士重工指定スバルサービス工場
（有）野田商会
野田　勉
（第9回インターハイ優勝清水商高選手）
清水市万世町1丁目69　TEL0542―52―6750(代)

学生衣料製造卸
株式会社　島屋
高岡市問屋町41

北陸電力株式会社
福井支店
福井市日之出1丁目4番1号 〒910
電話（0776）㉓1212番（代表）

屋内外電気工事設計施工
火災報知機設備施工
伊藤電機設備株式会社
代表取締役　伊藤仁和
福井市順化2丁目2番1号 〒910
TEL　営業部(0776)22-7800(代)　工事部21-2266(代)

ヨーロッパの味
タキザワハム
取締役社長　滝沢　武

ブリヂストンタイヤ（株）彦根工場
〒 522-02
滋賀県彦根市高宮町211番地
TEL（07492）2-8111 代表

不動産の　カントラ　大阪・堺
TEL　0722―33―0003
0722―22―2103
フドウサン

近　畿

◇和歌山県

▼男子1回戦

耐　久 20—1 東
桐　蔭 17—8 新　宮
市和歌山商 16—7 吉　備
海　南 15—12 粉　河
笠　田 14—6 箕　島

▽同準々決勝

県和歌山商 36—6 耐　久
市和歌山商 18—15 桐　蔭
那　賀 18—7 海　南
御　坊 15—8 笠　田

▽同準決勝

県和歌山商 17—5 市和歌山商
御　坊 11—4 那　賀

▽同決勝

県和歌山商 12—7 御　坊

県和歌山商は4年ぶり13度目の代表

▼女子1回戦（1試合）

箕　島 12—5 耐　久

▽同準々決勝

新　宮 9—3 箕　島
御　坊 17—0 貴　和
県和歌山商 13—6 吉　備
粉　河 12—2 笠　田

▽同準決勝

新　宮 5—3 御　坊
粉　河 11—0 県和歌山商

▽同決勝

新　宮 8（分）8 粉　河

PTコンテストで新宮の勝ち。

新宮は初出場

◇奈良県

▼男子1回戦

生　駒 10—4 十津川
奈　良 29—7 榛　原
畝　傍 13—6 正　強
育　英 15—7 桜井商
天　理 15—12 奈良工
郡　山 21—8 橿原学院

▽同準々決勝

一　条 10—8 生　駒
奈　良 22—5 畝　傍
添　上 22—5 育　英
郡　山 16—9 天　理

▽同準決勝

奈　良 10—7 一　条
添　上 10—9 郡　山

▽同決勝

奈　良 15—11 添　上

奈良は22年ぶり2度目の代表

▼女子1回戦（3試合）

添　上 12—4 桜井商
郡　山 9—6 一　条
生　駒 9—7 十津川

▽同準決勝

添　上 6—2 帝塚山
生　駒 5—3 郡　山

▽同決勝

生　駒 7—3 添　上

生駒は5年ぶり8度目の代表

◇滋賀県（最終予選）

▼男子1回戦

八幡工 23—9 安曇川
彦根西 11—8 彦根東

▽同3位決定戦

安曇川 13—12 彦根東

▽同決勝

八幡工 21—8 彦根西

八幡工は4年連続8度目の代表

▼女子1回戦

大津商 4—1 愛　知
守山女 14—2 八幡商

▽同決勝

守山女 6—5 大津商

守山女は2年連続5度目の代表

（注）第1次予選は前号既報

◇兵庫県

▼男子1回戦

兵　庫 15（延）13 川西緑
鳴　尾 13—9 村野工
県兵庫工 22—12 尼崎工
尼崎小田 22—9 佐　用
西宮東 19（延）18 市須磨

▽同2回戦

明石南 6—4 兵　庫
武庫工 31—3 小野工
市西宮 25—10 市神戸工
鈴蘭台 15—4 西宮北
滝　川 36—4 鳴　尾
県伊丹 17—9 柏　原
東播工 16—15 市神戸商
報　徳 28—3 北須磨
三　田 13—9 神戸北
御影工 20—10 甲　陽
有　馬 12—8 育　英
明石商 14—5 尼崎小田
明石北 15—2 舞　子
西宮東 23—7 市神港
明　石 38—7 帝塚山
県神戸商 17（延）16 県兵庫工

▽同3回勝

明石南 18—9 三　田
有　馬 19—11 市西宮
滝　川 14—5 明石北
明　石 19—12 東播工
武庫工 18—5 御影工
鈴蘭台 14—10 明石商
西宮東 16—7 県伊丹
報　徳 12—4 県神戸商

▽同決勝リーグ進出校決定戦

明石南 18—5 武庫工
鈴蘭台 22—9 有　馬
滝　川 27—13 西宮東
報　徳 10—7 明　石

▽同決勝リーグ

鈴蘭台 3—2 明石南
滝　川 10—9 報　徳
明石南 11—8 報　徳
滝　川 9—6 鈴蘭台
明石南 5—3 滝　川
鈴蘭台 11—7 報　徳

【順位】①明石南（得失点差4）＝初出場②滝川（2、総得点22）③鈴蘭台（2、10）④報徳

▼女子1回戦

甲子園 7—4 明石南
市神戸商 12—6 西宮北
市飾磨 4—3 西宮南
県伊丹 2—1 親　和
鈴蘭台 12—4 市西宮
西宮東 10—5 近大附
明石北 9—2 園　田
県尼崎 11—2 柏　原
尼崎小田 8—0 市須磨

▽同2回戦

甲子園 6—5 明石商
市神戸商 7—2 帝塚山
市飾磨 6—5 鳴　尾
県神戸商 二—2 県伊丹
鈴蘭台 8—7 北　条
西宮東 9（延）8 明　石
明石北 13—4 県尼崎
夙　川 15—1 尼崎小田

▽同決勝リーグ進出校決定戦

甲子園 17—5 市神戸商
県神戸商 19—2 市飾磨
西宮東 7—6 鈴蘭台
夙　川 15—3 明石北

▽同決勝リーグ

県神戸商 9—4 甲子園
夙　川 8—3 西宮東
夙　川 8—3 甲子園
県神戸商 6—3 西宮東
甲子園 14—4 西宮東
夙　川 12—7 県神戸商

【順位】①夙川＝2年連続6度目の代表②県神戸商③甲子園④西宮東

中　国

◇鳥取県

▼男子予選リーグA組

境港工 16—4 倉吉産業
境 12—5 倉吉産業
境港工 26—8 境

▽同B組

倉吉工 10—5 倉吉東
倉吉東 10—9 米子東
倉吉工 20—5 米子東

▽同決勝トーナメント1回戦

境港工 10—7 倉吉産業

▽同決勝
倉吉工 18―10 境
境港工 14―8 倉吉工
境港工は6年ぶり4度目の代表
▼女子決勝リーグ
米子南商 6―0 倉吉産業
倉吉西 5―1 倉吉産業
米子南商 13―8 倉吉西
【順位】①米子南商＝3年連続3度目の代表②倉吉西③倉吉産業

◇島根県
▼男子1回戦（＝準々決勝）
浜田水産 24―12 松江商
松江工 33―11 江ノ川
松江南 31―8 羽須美
飯南 28―15 松江農
▽同準決勝
松江工 20―16 浜田水産
松江南 17―13 飯南
▽同3位決定戦
浜田水産 21―12 飯南
▽同決勝
松江工 15―13 松江南
松江工は5年ぶり9度目の代表
▼女子1回戦（3試合）
松江商 6―2 松江南
松江市女 17―10 江ノ川
松江家政 16―3 松江農
▽同準決勝
浜田商 20―1 松江商
松江市女 10―7 松江家政
▽同3位決定戦
松江家政 12―2 松江商
▽同決勝
浜田商 10―3 松江市女
浜田商は2年ぶり3度目の代表

四国

◇香川県
▼男子1回戦
尽誠 13―6 多度津工
高松 20―0 藤井
坂出工 19―8 高松東
高松商 18―3 丸亀
▽同決勝リーグ進出校決定戦
三本松 31―7 尽誠
高松 15―6 高松南
坂出工 10―5 高松一
工芸 13―4 高松商
▽同決勝リーグ
三本松 17―11 高松
工芸 8（分）8 坂出工
三本松 13―12 坂出工
工芸 17―16 高松
工芸 12―3 三本松
坂出工 17―9 高松
【順位】①工芸＝23年ぶり2度目の出場②三本松③坂出工④高松
▼女子1回戦（2試合）
高松一 5―4 中央
高松南 16―2 高松商
▽同準決勝
三本松 10―2 高松一
高松南 13―9 高松
▽同決勝
三本松 8―2 高松南
三本松は2年ぶり10度目の代表

九州

◇宮崎県
▼男子1回戦
都城西 13―7 日南
小林工 28―7 宮崎西
日南工 21―7 日向工
宮崎電工 12―9 泉ケ丘
宮崎工 10―8 西都商
都城商 12―5 宮崎南
▽同準々決勝
延岡 18―11 都城西
小林工 17―13 日南工
都城工 13―2 宮崎電工
都城商 11―5 宮崎工
▽同準決勝
延岡 16―11 小林工
都城工 10―5 都城商
▽同3位決定戦
小林工 16（延）13 都城商
▽同決勝
延岡 15―8 都城工
延岡は初出場
▼女子1回戦（1試合）
本庄 12―2 日南
▽同準々決勝
西都商 8―0 泉ケ丘
延岡 11―5 都城西
小林商 13―3 日南振徳
都城商 19―0 本庄
▽同準決勝
小林商 11―6 延岡
西都商 7―5 都城商
▽同3位決定戦
都城商 5―3 延岡
▽同決勝
小林商 8―3 西都商
小林商は4年連続5度目の代表

◇熊本県
▼男子1回戦（2試合）
小国 13―3 熊本商
第二 18―7 蘇陽
▽同2回戦
熊本市商 31―11 小国
水俣 19―10 菊池農
天草 30―7 御船
鎮西 18―16 球磨商
東海二 16―11 八代
天草工 20―5 氷川
大矢野 16―15 熊本
熊本市立 44―3 専大玉名
マリスト 22―16 小川工
真和 12―6 牛深
松橋 20―16 八代工
済々黌 31―6 河浦
水俣工 18―7 九州学院
宇土 32―12 天草農
熊商大付 15―11 八代農
第一工 24―5 第二
▽同3回戦
熊本市商 14―11 水俣
鎮西 21―9 天草
東海二 17―6 天草工
熊本市立 17―11 大矢野
マリスト 16―10 真和
済々黌 16―5 松橋
水俣工 14―13 宇土
第一工 26―11 熊商大付
▽同準々決勝
熊本市商 28―9 鎮西
熊本市立 18―17 東海二
済々黌 11―9 マリスト
第一工 27―7 水俣工

▽同準決勝
熊本市商 17—13 熊本市立
第一工 16—13 済々黌
▽同決勝
熊本市商 16—13 第一工
熊本市商は3年連続15度目の代表
▼女子1回戦
大矢野 12—3 鎮西
鹿本商工 14—6 八代農
球磨商 11—2 天草農
松島商 12—7 氷川
▽同2回戦
熊本市立 12—3 大矢野
信愛 10—7 八代
水俣 16—4 倉岳
鹿本商工 18—9 尚絅
松橋 8—3 球磨商
天草 12—3 熊本商
熊本市商 10—8 牛深
熊本女商 18—1 松島
▽同準々決勝
熊本市立 25—3 信愛
水俣 13—7 鹿本商工
松橋 10—5 天草
熊本女商 21—2 熊本市商
▽同準決勝
熊本市立 16—5 水俣
熊本女商 17—1 松橋
▽同決勝
熊本女商 9—2 熊本市立
熊本女商は2年ぶり2度目の代表

◇沖縄県
▼男子1回戦（1試合）
糸満 14—9 小禄
▽同2回戦
沖縄工 15—13 糸満
沖縄 19—6 真和志
興南 21—15 北山
浦添 32—7 首里
コザ 15—7 豊見城
八重山 23—19 宮水
宮古 15—13 八重農
前原 24—10 那覇
▽同準々決勝
前原 20—9 宮古
浦添 13—10 八重山
興南 16—13 コザ
沖縄工 16—9 沖縄
▽同準決勝
興南 16—13 沖縄工
前原 18—10 浦添
▽同決勝
前原 13—10 興南
前原は初出場
▼女子1回戦（1試合）
糸満 9—5 那覇
▽同2回戦
宮農 —
浦添 26—2 真和志
首里 7—6 中部商
本部 7—6 豊見城
コザ 10—5 前原
浦添商 11—9 宜野座
知念 18—5 普天間
興南 8—1 糸満
▽同準々決勝
興南 14—7 宮農
知念 13—7 浦添商
コザ —
浦添 —
▽同準決勝
興南 5—1 知念
浦添 8—3 コザ
▽同決勝
浦添 5(延)4 興南
浦添は5年ぶり2度目の代表

◇長崎県
▼男子1回戦
西彼 15(延)12 長崎工
瓊浦 20—7 造船
口加 26—12 日大高
長崎北 19—3 佐世保東商
▽同準々決勝
佐世保北 17—6 西彼
佐世保西 19—12 瓊浦
口加 19—4 長崎北
鹿町工 15—6 西海
▽同準決勝
佐世保西 10—8 佐世保北
口加 18—7 鹿町工
▽同3位決定戦
佐世保北 18—12 鹿町工
▽同決勝
口加 24—13 佐世保西
口加は3年ぶり4度目の代表
▼女子準々決勝（=1回戦）
佐世保商 22—3 佐世保西
日大高 11—0 佐世保女
島原農 13—4 西彼
佐世保北 10—2 長崎北
▽同準決勝
佐世保商 13—7 日大高
島原農 6—3 佐世保北
▽同3位決定戦
日大高 6—5 佐世保北
▽同決勝
佐世保商 6—4 島原農
佐世保商は3年連続8度目の代表

日本協会は6月19日の月例常務理事会で、いわゆる「高校選抜」大会について協議した。

これは、最近高校界で、春に全国規模の大会開催を望む声が高まっていることから話し合われたもので、この日は、運営面で研究の余地が多いという意見が出され、高校サイド、日本協会サイドでともに検討を加えなおすこととなった。

高校選手権（高校総合体育大会）以外の全国大会は、日本協会が主催して行うのが通例で、運営費の裏付けや執行面での人材確保に不安が残される。

しかし、高校界の一部には、日本協会の消極姿勢を疑問とする声もあったようで、執行部が公式の会議に初めてこの問題を持ち出したことから、実現（開催）へ向かって一歩前進したとするみかたもでている。今秋の全国代議員会までには、一応のメドがつくのではなかろうか。

★編集委から

□……「オヤ」と思われたかたも多いと思います。7月号をお送りして1カ月の間をおかずの本号です。

これにはいくつかの理由があります。一つは、女子の予選突破で男女カップル出場の朗報をお伝えしたかったこと。

一つは、以前からインターハイ予選記録を本大会前に掲載して欲しいという声があったことです。

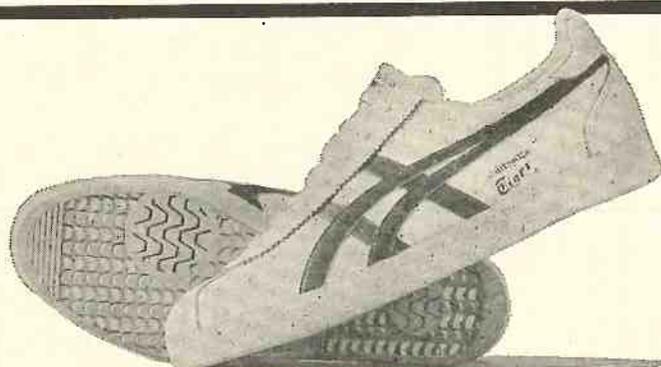
□……さて、もう一つは、本誌が「半月刊」にならないものかという懸案に挑んでみることでした。

日本リーグの発足や、国際活動の増加で、月2回出すだけの原稿量には不安がありません。

問題は経費と編集能力。購読料の増額は望ましいことではなく、編集スタッフも、現状では増強の見通しがたちません。

今回のトライの結論は「時期尚早」ということでしょうか。

□……「オリンピック展望」（2～3頁）、現地関係者の予想を集約した〝速報〟です。6～8位を狙う男子、4位を目指す女子。日本の健闘が期待されます。

□……〆切り直前、西敏郎副会長の訃報。これからの斯界に、絶対に絶対に居ていただきたかったのに。（S）

☆★☆★☆★☆ 海外トピックス

杉山　茂
（NHK運動部）

ソ連、ルーマニアと分けるも優勝

スペイン国際

モントリオール・オリンピック(男子)の前哨戦として注目された5月のスペインバルセロナ国際トーナメントは、本誌既報のとおりソ連がまずまずの出来で優勝、オリンピックへ順調な仕上りにあることを示した。

参加5ケ国のうちオリンピック出場はソ連、ルーマニア、ポーランドで、ソ連×ルーマニアは金メダル争いに予想されるカードの一つ(=本誌2頁参照)。予想どおり一進一退の好ゲームとなり、わずかにソ連が押し気味だったが、ルーマニアも地力をみせ引分け、得失点差でソ連の優勝と決まった。

オリンピック予選同組のルーマニア×ポーランドは、ルーマニアが完勝した。

ルーマニア 15—14 スペイン
ポーランド 27—18 スイス
ソ連 18—10 スペイン
ルーマニア 26—19 スイス
ソ連 23—11 スイス
ルーマニア 24（13—5 11—8）13 ポーランド
スペイン 17—12 スイス
ソ連 22（12—9 10—7）16 ポーランド
スペイン 19（9—10 10—9）19 ポーランド
ソ連 16（8—8 8—8）16 ルーマニア

【順位】①ソ連3勝1分（得失点差26）②ルーマニア3勝1分(9)③ポーランド④スペイン⑤スイス

ルーマニア若手強し

～ラテン・カップ～

第13回ラテンカップは、10ケ国の新人チーム（ナショナルB）が参加して、4月末ニースで行われ予想どおりルーマニアが快勝、6連勝した。

各チームとも次第をになう有望な若手を揃え、なかでもルーマニアの新星・フォーカー（194cm、20キ）は、前評判どおりの攻撃力をみせた。南米勢はまだ力不足。

▽予選リーグ主な記録
メキシコ 20—18 ブラジル
ルーマニア 24—12 カナダ
モロッコ 15(分)15 イタリア
ルーマニア 33—10 ポルトガル
スペイン 17—12 フランス

▽9・10位決定戦
カナダ 23—21 ブラジル

▽7・8位決定戦
モロッコ 25—20 メキシコ

▽5・6位決定戦
ベルギー 14(分)14 イタリア

▽3・4位決定戦
ポルトガル 13（8—4 5—7）11 フランス

▽決勝
ルーマニア 22（12—7 10—9）16 スペイン

フランス軍隊が中国遠征

今秋、フランスナショナルの中国遠征が伝えられているが、一足さきにフランス軍隊選抜が5月初め中国に向かい3試合を行った。

フランス軍隊選抜は伝統的な強さを誇るチームで、15年前、全日本男子もパリで対戦、完敗した記録がある。

今回の遠征はP・アストル准将を団長にして北京、上海などを転戦したと伝えられるもので、北京での第1戦、人民解放軍「8・1」チームとの会場である北京・首都体育館には一万八千の観衆が詰めかけた。試合は29—26でフランス軍隊が勝ち、上海での海軍選抜との試合にも23—20で勝った。

しかし、北京に戻っての第3戦は11—14で敗れた。

第1戦の人民解放軍「8・1」は現在、中国ナンバー・ワンとみられるチーム。

ケベック、ヨーロッパに

カナダ・ナショナルともいうべきケベック州オールスター（男）が、5月なかば欧州に姿をみせオリンピックに備えての強化試合を行なったが、まだまだ力不足のようだ。

ベルギー 20—18 ケベック
ケベック 24—16 ルクセンブルグ
ルクセンブルグ 22—22 ケベック

西ドイツ まずまず オリンピックで日本と同組になる西ドイツはこのほどチェコを迎えて2試合を行ない17—15、18—16で連勝、まずまずの成果をあげた。

ステラが優勝 昨冬から熱戦をつづけていたフランス選手権は、6月6日パリで決勝が要われ、ステラ・サンモール（昭39来日）がR・Pストラスブルグを18—14で破り3度目のチャンピオンとなった。

10月にIHF総会

IHF(国際ハンドボール連盟)は、第16回通常総会を今秋10月3 4日の両日ポルトガルのエストリルで開くと発表した。

議題などはまだ明きらかにされていないが、今春発足したAHF（アジアハンドボール連盟）問題や、イスラエルのヨーロッパ移行問題など、なりゆきが注目される

ブロック高校選手権

函館勢（男・大谷 女・女商）が強味示す

第27回北海道高校選手権は、全日本高校選手権道予選を兼ねて6月23、24日の両日函館市民体育館に地域予選を勝ち抜いた男子13、女子7校が参加して開かれた。

男子は、函館大谷×釧路湖陵の初顔合わせによる決勝の結果、大谷がせり勝ち初優勝。3連勝を目指した函館有斗は準々決勝で敗退

女子は、伝統の函館勢が強味をみせ函館女商がライバルの函館商を後半引きはなして2年ぶり4度目の優勝を遂げた。

▽男子1回戦
紋別南 12（6－5 6－6）11 函館中部
札幌西 25（12－5 13－3）8 留萌工
函館有斗 14（5－2 9－4）6 札幌南
釧路湖陵 26（13－2 13－3）5 室蘭栄
釧路江南 30（17－4 13－3）7 倶知安

▽同準々決勝
旭川東 23（11－5 12－8）13 紋別南
函館大谷 14（7－4 7－4）8 札幌西
釧路湖陵 10（6－2 4－3）5 函館有斗
釧路江南 11（4－4 7－5）9 室蘭清水

▽同準決勝
釧路湖陵 15（9－5 6－3）8 旭川東
函館大谷 20（10－3 10－4）7 釧路江南

▽同決勝
函館大谷 13（4－3 9－8）11 釧路湖陵

▽女子1回戦（3試合）
恵庭南 12（7－3 2－6 …… 1－1 2－0）10 釧路湖陵
函館商 17（8－0 9－0）0 室蘭商
上磯 7（2－2 5－0）2 紋別北

▽同準決勝
函館女商 14（9－2 5－2）4 恵庭南
函館商 19（8－1 11－1）2 上磯

▽同決勝
函館女商 6（3－2 3－0）2 函館商

東北高校選手権 第29回東北高校選手権は、7月3、4日の両日、花巻市民体育館に男女各12チームが参加して行われた。

男子は仙台育英(宮城)×青森商の決勝から13－5で仙台育英が優勝、女子は、涌谷(宮城)×和洋女（秋田）の名門が対決、第2延長の末、涌谷が勝った。

富岡、逆転で初栄冠 女子は昭和学院

第22回関東高校選手権は6月5日から7日までの3日間、茨城県水海道市に、男女各24校が参加してトーナメントで行われた。

男子は、昨年度高校日本一の清水(千葉)が緒戦で慶応（神奈川）に敗れたほか、2連勝を狙う日体荏原（東京）もベストエイトを待たず姿を消すなど波乱に富んだ展開、結局、決勝では富岡（群馬）が、残り5分8－10の劣勢から一気に3点をあげて拓大一(東京)に逆転勝ち、初優勝を飾った。群馬代表の優勝も初。

女子は、2連勝を狙う昭和学院（千葉）と、復調目ざましい名門栃木女（栃木）の決勝となり、延長の激戦の末、昭和が制勝、3度目の栄冠を手にした。

▽男子1回戦
慶応(神)17－13清水(千)
法政二(神)15－10八千代(千)
栃木農(栃)11－9前橋工(群)
拓大一(東)15－12浦和西(埼)
小岩(東)13－11笠間(茨)
川口工(埼)14－9吉田(山)
江戸崎西(茨)10－9日大明誠(山)
馬頭(栃)12－11吉井(群)

▽同2回戦
塩山商(山)15－7慶応
菖蒲(埼)18－10法政二
麻生(茨)23－5栃木農
拓大一 18－5国学院栃木
小岩 14－6県立商工(神)
川口工 15－8日体荏原(東)
富岡(群)22－7江戸崎西
佐原(千)12－8馬頭

▽同準々決勝
塩山商 13（4－4 9－5）9 菖蒲
拓大一 11（4－4 7－6）10 麻生
川口工 7（5－4 2－1）5 小岩
富岡 18（10－0 8－3）3 佐原

▽同準決勝
拓大一 18（7－4 11－2）6 塩山商
富岡 15（4－5 11－4）9 川口工

▽同決勝
富岡 11（5－5 6－5）10 拓大一

▽女子1回戦
水海道二(茨)13－2吉田(山)
栃木女(栃)12－8山梨(山)
東邦(千)6－3小平(東)
川口北(埼)17－6江戸川(東)
小山城南(栃)16－8高崎市女(群)
昭和学院(千)10－9太田二(茨)
明倫(神)15－6群馬女(群)
浦和西(埼)7－4市川崎(神)

▽同2回戦
水海道二 7－5京浜女大横浜(神)
栃木女 12－7三宅(東)
麻生(茨)18－7東邦
川口北 14－7前橋市女(群)
佐原女(千)8－5小山城南
昭和学院 13－3深谷一(埼)
日川(山)6－4明倫
国学院栃木 17－6浦和西

▽同準々決勝
栃木女 7（4－4 3－2）6 水海道二
麻生 14（7－4 7－5）9 川口北
昭和学院 11（5－1 6－1）2 佐原女
国学院栃木 8（4－4 4－3）7 日川

▽同準決勝
栃木女 9（5－4 4－4）8 麻生
昭和学院 17（7－2 10－2）4 国学院栃木

▽同決勝
昭和学院 13（4－3 4－5 …… 2－0 3－1）9 栃木女

東海高校選手権 第23回東海高校選手権は6月19、20日の両日岐阜県で行われ、男子は愛知同士の決勝から名古屋市工が、12回目の優勝を狙う桜台に完勝、初の栄冠。女子は清水西(静岡)×富田(岐阜)のダークホース同士が対戦、清水西が初優勝を遂げた。

▽男子決勝
名古屋市工(愛知) 15（8－4 7－4）8 桜台(愛知)

▽女子決勝
清水西(静岡) 8（4－2 4－3）5 富田(岐阜)

有磯、小松市女の6連覇阻む

第12回北信越高校選手権は6月19、20日長野県戸倉小学校球技場に各県の予選勝者男女各12校が参加して行われた。

男子は、今夏インターハイを開く氷見（富山）が、小柄ながら鋭い動きで抜群の力を示し、3年連続4度目の栄冠を飾った。

女子は、各県レベルの平均化から、なかなかの熱戦となったが、有磯（富山）が、小松市女（石川昨年度全日本高校1位）の6連覇を阻み初優勝した。富山代表の優勝は6年ぶり5度目。

▽男子1回戦

上田（長野）20（13—9、7—8）17 小諸商（長野）

高岡日大（富山）19（8—6、11—8）14 若狭（福井）

屋代（長野）20（11—4、9—4）8 柏崎（新潟）

柏崎工（新潟）8（4—3、4—4）7 美須々ケ丘（長野）

▽同準々決勝

坂城（長野）18（7—2、11—3）5 高岡日大

氷見（富山）26（13—2、13—5）7 上田

寺井（石川）15（7—4、8—2）6 柏崎工

屋代 17（6—9、11—5）14 羽水（福井）

▽同準決勝

坂城 23（9—4、14—3）7 寺井

氷見 16（8—2、8—3）5 屋代

▽同決勝

氷見 22（10—9、12—7）16 坂城

▽女子1回戦

小松市女（石川）22（7—0、15—1）1 佐久（長野）

巻（新潟）3（2—0、1—1）1 北佐久農（長野）

北陸大谷（石川）11（4—6、7—2）8 小諸商（長野）

高岡女（富山）10（5—3、5—3）6 武生商（福井）

▽同準々決勝

有磯（富山）12（6—2、6—5）7 北陸大谷

高志（福井）12（7—0、5—2）2 巻

小松市女 7（1—3、3—1、2—0、1—0）4 新潟江南（新潟）

高岡女 13（6—4、7—7）11 美須々ケ丘（長野）

▽同準決勝

有磯 12（6—1、6—2）3 高志

小松市女 12（5—2、7—1）3 高岡女

▽同女子

有磯 9（4—3、5—3）6 小松市女

斗志の人 西敏郎副会長逝く

日本協会副会長、全日本学連会長、関東学連会長・西敏郎氏が、6月29日午後1時10分、東京築地の日本がんセンターで亡くなられた。58才。昭和29年には日本協会理事長をつとめられている。

◇　◇　◇

〝斗志の生涯〟だった。敗れることを西氏ほど嫌った人はいない。勝て、勝つんだといい続けての58年といえる。

母校慶応は云うに及ばず、少しでも関係のあるチームが不甲斐ない試合をすると、容しゃない言葉を浴びせた。

勝利を目指す激突があってこそ、ハンドボールは他競技をしのぐことができる——という信念に立ってのものだった。

王者を賞し、それを打倒して新しい王者が生まれれば絶讃した。真に勝つことの厳しさ大きさを知っている数少いかただったともいえよう。

ミュンヘンオリンピック観戦後から、病魔の影がしだいに濃くなり、数年前から視力をほとんど失われた。

にもかかわらず、関東学生の表彰式などには必ず姿を見せられ、勝者を讃えた。

49年12月早稲田・大隈会館で行われた早大の全日本学生選手権優勝祝賀会が、ハンドボール界の催しへの最後の出席となった。

母校とともに、もっとも氏が愛し、そして叱ったチーム早稲田の栄冠に、医師の手をふり切ってかけつけられたものだった。

弱い時代に投げた小言を詫び優勝を祝う西氏の頬に涙が光っていた。優しい人であった。

病いと戦うこと8年、生命の灯を、最後の最後まで燃やしつくして生涯をとじられた、といえよう。

西氏の強じんな精神力とあくなき斗志——日本ハンドボール界はそれを受けついでこそ、氏のこれまでのハンドボールにかけた情熱に報いることができるといえよう。　合掌。

（本誌は次号に「西副会長追悼特集」を予定しています）

世界へはばたけ日本のハンドボール

（協賛者御芳名・順不同）

山梨社会人リーグ
韮崎クラブ
代表 横森 貞
事務所 韮崎高校内

山梨社会人リーグ
大月スワロー
代表 西室 覚

株式会社 **大森組**
代表取締役 大森 七五三造
専務取締役 大森 篤範
北海道上磯郡木古内町本町83

共同舗装工業株式会社
株式会社 斉藤組
共同生コンクリート株式会社
専務取締役 斎藤八郎
北海道上磯郡上磯町字七重浜192

グリーンコミュニケーション
エレクトロニクスで未来を招く
日本電気株式会社山梨工場
山梨県山梨市小原西843
TEL 05532—2—3111(代)

大垣市ハンドボール協会長
伊部良男
岐阜県大垣市林町六丁目八〇番地
オーミケンシ株式会社大垣工場

◇岐阜県実業団ハンドボール連盟◇

役職	氏名	住所	勤務先
会長	清水晴次	大垣市中曽根町	日本耐酸壜工業取締役
副会長	柳瀬準一	岐阜市西部中島	二和家具工業取締役
理事長	森島清明	大垣市中曽根町	日本耐酸壜工業
理事	隅田泰生	不破郡垂井町宮代	帝人製機岐阜工場
	新村茂	岐阜市西部中島	二和家具工業本店
	泉文俊	安八郡安八町大森	三洋電機岐阜工場
	安武英巳	大垣市久徳町 239	太平洋工業
	浅野敏夫	大垣市中曽根町	日本耐酸壜工業
	高橋省吾	大垣市神田町	揖斐川電工本社

◇愛知県実業団ハンドボール連盟加盟会社及び団体◇

アイシン精機株式会社
新日本製鉄株式会社 名古屋製鉄所
自衛隊春日井
大同製鋼株式会社
中部電力株式会社
トヨタ自動車工業株式会社
トヨタ車体株式会社
トヨタカローラ愛知株式会社
豊田自動織機株式会社
豊田工機株式会社
豊田合成株式会社
株式会社トーメン名古屋支社
日本碍子株式会社
パイロットインキ株式会社
伏原紡織株式会社
ブラザー工業株式会社
三菱自動車工業株式会社
名古屋自動車製作所

（アイウエオ順）

中四国学生リーグ

愛媛大、広島大制し2連勝

中四国学生春季リーグ戦は5月8、9日の2日間、男子は1部6、2部7校、女子3校が参加して行われ男子1部は愛媛大が2連勝、同2部は岡山大、女子は山口大が優勝した。

男子1部は、各校が4試合づつ行うという〝変則総当り〟。

第1日を終って2連勝を狙う愛媛大と広島大が2勝（2戦）をマーク、

第2日両者の対戦は、立ちあがり広島が先行したが、前半20分を過ぎてから愛媛のペース。後半15分、広島は2点差まで詰め寄ったが、愛媛はそのあと、再び好テンポとなり快勝。

愛媛は松山商大戦も無難に乗り切って全勝を遂げ2シーズン連続優勝を飾った。

2部は新たに高知大が加わり、2組の予選リーグのあとベストスリーが決勝リーグを争い、岡山大が2度目の優勝を決めた。

女子は山口大×岡山県短大戦が〝決勝〟となり、岡山は中西、後藤の活躍で後半20分まで2点のリードを奪っていたが、山口は残り4分から猛反撃、21分宮崎で10－11のあと22、29分高木の貴重な連続ゴールで逆転、春季リーグ連勝を遂げた。

▽男子1部

修道 10（6－2、4－7）9 松山商大
愛媛大 24（12－2、12－4）6 広大福山
山口大 14（4－7、10－3）10 広大福山
広島大 25（12－11、13－6）17 松山商大
愛媛大 10（5－4、5－5）9 山口大
広島大 22（8－11、14－8）19 修道
広大福山 14（6－6、8－7）13 松山商大
修道 13（3－7、10－5）12 山口大
愛媛大 17（10－5、7－6）11 広島大

【広島】		得
GK	中尾	0
FP	安田	2
	石村	0
	益本	0
	木村	3
	金本	2
	藤井	1
	板井	2
	高橋	1
	池田	0
	川上	0
PT		(0) 11

【愛媛】		得
GK	山崎	0
	佐々木	0
FP	武智	1
	池田	3
	秦	4
	大西	0
	中村	1
	曽根	3
	吉田	4
	金子	1
	小倉	0
	藤戸	0
PT		17 (0)

修道 21（6－1、9－6）7 広大福山
広島大 14（5－1、9－6）7 山口大
愛媛大 14（8－2、6－6）8 松山商大

【順位】①愛媛大4戦全勝②広島大広島修道3勝1敗④山口大・広大福山1勝3敗⑥松山商大4敗

▽同2部予選リーグA組

徳島大 9－7 香川大
山口大(工)13－12 徳島大
香川大 21－12 山口大(工)

【順位】①香川大（得失点差7）②徳島大（1）③山口大工学部（マイナス8）

▽同B組

岡山大 9－8 広島工大
近大(工) 21－12 高知大
岡山大 17－7 近大(工)
広島工大 14－10 高知大
岡山大 21－4 高知大
広島工大 11－10 近大(工)

【順位】①岡山大②広島工大③近大呉工学部④高知大

▽同6・7位決定戦

高知大 25（延）23 山口大(工)

▽同4・5位決定戦

徳島大 19－8 近大(工)

▽同1〜3位決定リーグ

広島工大 16（8－7、8－4）11 香川大
岡山大 9（3－4、6－4）8 広島工大
岡山大 20（12－5、8－5）10 香川大

【順位】①岡山大②広島工大③香川大

女子は山口大3連勝

山口大 13（3－2、10－0）2 広大福山
山口大 12（4－6、8－5）11 岡山県立女短大
岡山県立女短大 11（6－3、5－4）7 広大福山

【順位】①山口大②岡山県立女短大③広大福山

北信越学生リーグ

金沢大の3連覇成る

北信越学生春季リーグ戦は6月19、20日の2日間、金沢美術工芸大学体育館に7校が参加（金沢医大新加盟）して行われ、金沢大が初の3連覇を遂げた。

▽予選リーグA組

金沢工大 15－5 金沢美工大
富山大 16－5 金沢医大
金沢美工大 17－6 金沢医大
金沢工大 12－11 富山大
金沢工大 37－2 金沢医大
富山大 15－11 金沢美工大

【順位】①金沢工大②富山大③金沢美工大④金沢医大（＝通算7位）

▽同B組

金沢大 14（7－8、7－6）14 福井大 引き分け
金沢大 21－5 信州大
福井大 15－8 信州大

【順位】①金沢大（得失点差16）②福井大(15)③信州大

▽5・6位決定戦

信州大 15（7－7、8－2）7 金沢美術工芸大

▽3・4位決定戦

富山大 18（7－6、11－11）17 福井大

▽1・2位決定戦

金沢大 17（7－4、6－9……2－0、2－3）16 金沢工大

【金工】		得
GK	酒谷	0
	杉浦	0
FP	亀田	3
	原子	1
	作田	2
	福士	0
	清水	3
	石井	4
	城山	2
	宮本	1
	帆角	0
	滝山	0
PT		(0) 16

【金沢】		得
GK	酒井	0
	藤井	0
FP	佐野	5
	桑原	1
	谷口	3
	馬場	1
	内芝	0
	角田	0
	池村	4
	杉原	3
	金井	0
	鈴木	0
PT		17 (2)

（審・石黒・谷）

○……今年度から春季戦に全日本学生出場権をかけたこともあって好ゲームがつづいた。

予選では連勝を狙う金沢大が福井大の健斗を許し、後半15分8－12と危かったが調子を取り戻し引き分けた。金沢工大も富山のスローペースに巻きこまれ苦しんだが終了間ぎわ辛くも逆転した。

金大×金工大の決勝は予想どおりの激戦、金大がいちぢは5点差をつけたが金工大も粘って延長。引き分け寸前、金沢大は池村が決勝点をあげ勝利を握った。

（佐野芳男・学連委員長・金沢大）

……………………………………切　り　取　り　線……………………………………

日本ハンドボール協会基金協賛品注文書

チーム名			
納品先名（氏名） 住所			（〒　　　）
T　シ　ャ　ツ　＠1,700円	サイズ　L	枚	円
	M	枚	円
	S	枚	円
ハンドボールバッグ　＠3,400円		個	円
ネ　ク　タ　イ　＠3,500円		本	円
ハンドボールバナー　＠1,500円		枚	円
ネクタイ・ピン　＠2,500円		個	円
役員バッヂ　＠500円		個	円
選手バッヂ　＠300円		個	円
		合計金額	円

上記の通り申し込みます。

昭和　　年　　月　　日

申込者氏名　　　　　　　　　　　　㊞
住所

注文は各都道府県協会を通じて御申込下さい。受注後，約1カ月にて各都道府県協会を通じて現品を渡します。

日本ハンドボール史編さん資料（大正11年〜昭和11年）提供のお願い

日本協会は来年2月、創立40周年を迎えるが、その記念事業として「日本ハンドボール史」の編さんを2〜3年計画でたてている。

すでに、この企画の初動として本誌を通じ、2回にわたり資料提供が呼びかけられているが、数件の反応はあったものの草創期、黎明期をつづるには充分といえない

編集委では、改めてこれまでに読者諸賢に協力を求めた項目を掲載し、いっそうのご支援を賜りたいと思う。（◎印は今回初めて協力をお願いする項目）

・なお、編さん委員会の発足は早くても、来年度となろう。

◇　◇　◇

①大正11年（一九二二）日本体育学会夏季講習会の資料

ハンドボールが日本に初めて紹介されたのは、この講習会に於ける故大谷武一氏（当時東京高師教授）の講演であった、といわれます。同講習会の模様を伝える文献、写真を求めます。

また、同講習会に受講されたかたをご存知でしたらお教え下さい。

②大正11年以降、昭和11年（一九三六）までの資料

大正末期と昭和初期のハンドボールは、学校体育の教材として重視されたともいわれ、社会体育として注目されたとも伝えられます。

この14年間のハンドボール（当時・送球）の活動を伝える文献、写真を求めます。

また、当事者をご存知のかたはお教え下さい。

③昭和3年（一九二八）、国際アマチュア・ハンドボール連盟（IAHF）設立に関する資料及び日本陸上競技連盟の名によって加盟した日本側の資料

④◎昭和十五年（一九四〇）、東京に予定されていたオリンピック大会でハンドボールが採用された経緯に関する資料

⑤昭和10年（一九三五）7月東京文部省体育研究所で行われた「ハンドボール講習会」の資料と写真

ライプチヒ大学（ドイツ）のパムペル教授を招いて開かれたというこの講習会は、ハンドボールを競技スポーツとして扱った最初ではないかと思われます。

⑥日本送球協会の名で行われた最初の講習会は昭和12年（一九三七）12月25〜27日の「送球競技講習会」とみられるが、その資料と写真。

東京オリンピック種目に決まったあと、講習会はひんぱんに行われているようだが、日本送球協会名で初招集された点に意義があります。

⑦昭和12年11月11日に行われた「第1回全日本選手権」（第9回明治神宮体育大会）の写真

試合記録などは各所にあるようですが、写真を求めます

⑧日本で最初の公式大会は昭和12年10月23日に行われた「第1回関東選手権」と伝えられるが、この大会の資料と写真。

はたしてこの大会が初公式戦であったのかどうかも不明です。

当然、この日以前に試合記録は残されていてよいと思うのですが——。お心当りのかたは是非。

⑨昭和3年に出口林次郎氏によって刊行された指導書『ハンデバール』をおゆずり下さい。

おそらく当書が日本で最初の「ハンドボールの本」でしょう。もちろん、これ以前、あるいは昭和10年代に刊行された書籍をお持ちのかたはおゆずり下さい。

⑩ハンドボールを『送球』と呼んだ時代がある。いつ、誰が名付けたのかご存知のかた。

送球のほか、文字どおり直訳した「手球」という時代もあったように聞きます。

それについてもご教示下さい

□……資料の提供・譲渡などについての〝条件〟は、そのつどご相談します。

□……情報の提供、問合わせは東京都渋谷区神南1の1の1・日本ハンドボール協会。〒150。電話〇三—467—七〇九七。

□……これまで情報を寄せられているかたのほとんどは、当時、陸上競技関係者です。皆さまの身近かの「陸上OB」にも是非この企画内容をご相談下さい。

◇　◇　◇

予想以上の難行である。大正11年〜昭和11年のハンドボール活動というのは、まったく手がつけられていなかったのだから仕方がない。しかし、この14年間を空白にしては、日本ハンドボール史を編さんする意味はない。各位のご指導を切望するゆえんである。

昭和13年以降、いわゆる「戦前活動期」については、近く項目を発表し、改めて協力をお願いするつもりだ。

（編集委）

★岐阜協会主催「全国女子クラブ選手権」に参加を

岐阜協会では、一般女子のクラブチームに交流の機会をという主旨で、今冬12月18、19日の2日間岐阜市の岐阜県民体育館で、ギフ・カップ争奪〈全国女子クラブ選手権〉を開催します。

将来のママさんハンドボールの下地にもということで、昨年までは、県内大会として開いていたものです。

大会要項または問合せは、岐阜県羽島市竹鼻町・羽島高校内岡田重博さんへ。

出場チームには次の資格が必要で、7月1日から申しこみを受けつけており、先着12チームで打ち切りますので、ご了承下さい。

〔参加者制限〕1、日本ハンドボール協会一般B登録チーム
2、学連、実連競技会参加以外の競技者
3、所属都道府県協会の参加承認を得たもの

★大阪社会人リーグの日程

大阪社会人リーグ8、9月の日程は次のとおりです。途中からの参加も可能ですので、いちどリーグをのぞきにきて下さい

▽8月8日、15日、16日大阪市中央体育館
▽8月11日　大阪市立東淀川体育館
▽9月10、17、24日　大阪市立東淀川体育館

時間はいずれも午後6時20分から8時45分まで

★第5回土曜の集いは21日です

第3土曜に東京・青少年総合センターで日本協会普及指導部が開く「土曜の集い」は、第5回を迎え、8月21日午後5時から7時まで開かれます。

同センターは四六七—七二〇一、日本協会は四六七—七〇九七です。

★日本協会の「ハンドボール・ルック」

日本協会では協会資金獲得のため、左記の製品を特別頒売しています。

各品とも好評で、第1回生産分はいずれも在庫少数となりました。

本誌34頁刷りこみの注文書によって、是非お申しこみ下さい。

▽Tシャツ（L・M・Sの3サイズ）　いずれも千七百円
▽バッグ　三千四百円
▽ネクタイ止め　二千五百円
▽選手用バッジ　三百円
▽役員用バッジ　五百円
▽バナー　千五百円
▽ネクタイ　三千五百円

氷見ク、金沢市役所破る

各地の記録

第23回北陸3県総合体育大会はハンドボール競技は6月13日金沢市で4部門にわたってそれぞれリーグ戦で行われた。

一般男子は、有力とみられた金沢市役所（石川）に氷見ク（富山）が逆転勝ちの健闘をみせて優勝、同女子は新進・北国銀行（石川）が圧倒的な強味をみせた。

注目の高校は、男子が全福井、女子が小松市女（石川）の優勝と決まった。

▽一般男子
金沢市役所（石川）22（10－5、12－12）17 福井教員
氷見ク（富山）22（8－7、14－8）15 福井教員
氷見ク 18（7－9、11－8）17 金沢市役所

▽同女子
全福井 8（5－3、3－2）5 全富山
北国銀行（石川）26（13－3、13－4）7 全富山
北国銀行 30（13－4、17－1）5 全福井

▽高校男子
全福井 17（8－8、9－9）17 寺井（石川）
引き分け
全福井 22（11－4、11－6）10 二上工（富山）
寺井 17（4－5、13－5）10 二上工

【順位】①全福井（得失点差12）②寺井（5）③二上工

▽同女子
小杉（富山）8（4－2、4－3）5 全福井
小松市女（石川）11（5－0、6－5）5 小杉
小松市女 11（4－4、7－1）5 全福井

富岡クが2度目の優勝

▼第6回群馬県クラブ選手権（6月・吉井高体育館）＝男子のみ

▽1回戦（1試合）
富岡ク 27－10 前橋ク

▽準決勝
前工ク 28－17 藤高OB
富岡ク 18－13 甘楽ク

▽決勝
富岡ク 21（12－8、9－5）13 前工ク

54年国体は宮崎で

日本体協は、このほど昭和54年の第34回国体の開催地として宮崎県を決めた。ハンドボールは宮崎市で行われる。

また、55年の第35回大会の開催地には栃木県を内定、同大会から開催基準要項に一部の改正が加えられるものとみられている。

「ハンドボール」

51年8月号（第144号）目次

【表紙写真】オリンピックの開幕を待つモントリオールオリンピックハンドボール会場

日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』
第一四四号
昭和四十年六月七日 第三種郵便物認可
昭和五十一年七月二十五日印刷 昭和五一年八月一日発行
発行所 日本ハンドボール協会
東京都渋谷区神南一ー一ー一
電話 大代表(467)三二一一
振替 東京五八三四八番
編集兼発行人 荒川清美
定価 二百八十円（年間購読料二千七百円）